



中期経営計画 2026（5ヶ年計画）

2021年12月
株式会社セレス（東証第一部：3696）





1. 会社概要
2. 前中期経営計画2021の振り返り
3. 中期経営計画2026
4. モバイルサービスについて
5. フィナンシャルサービスについて
6. SDGsへの取組み



1. 会社概要

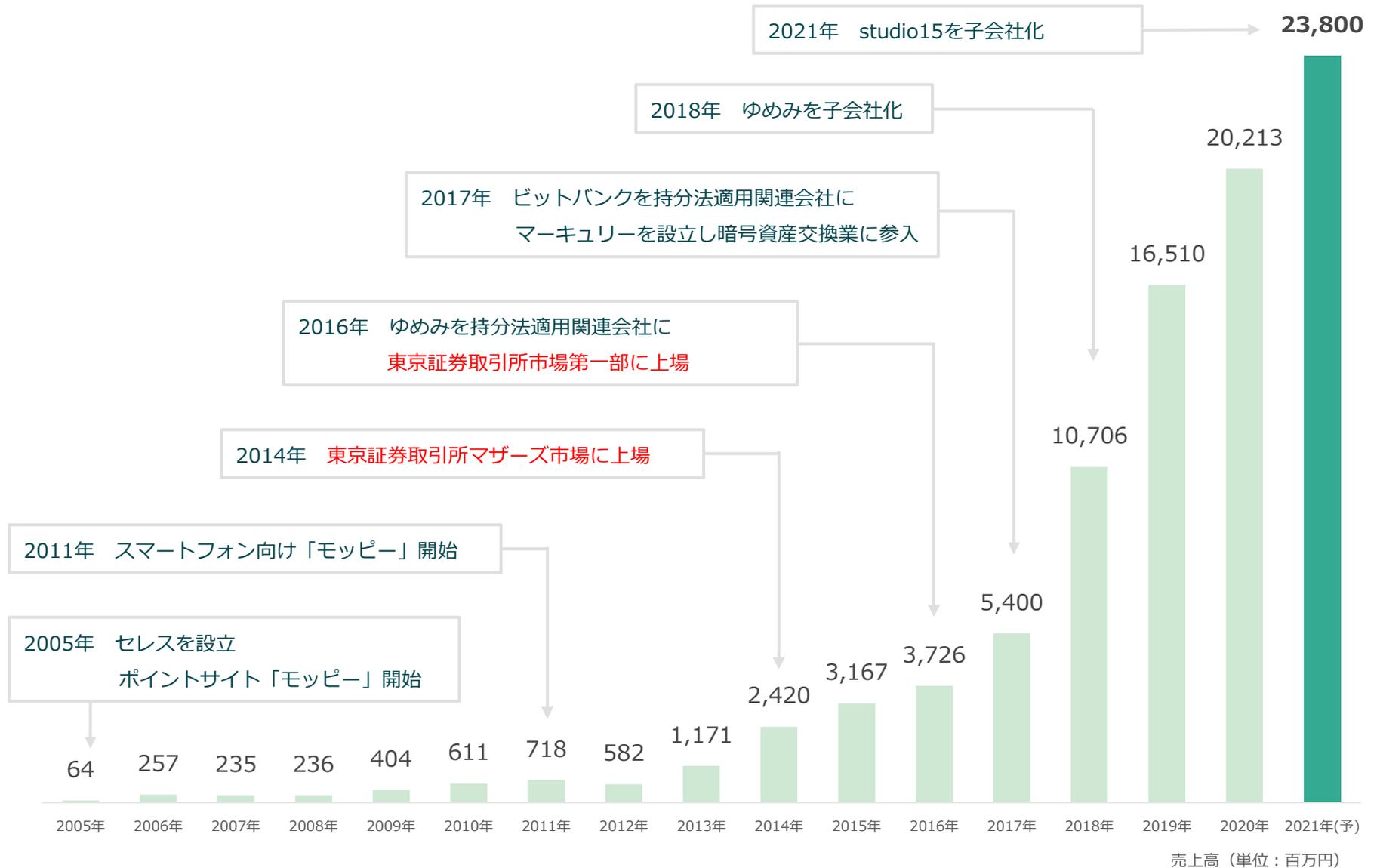
インターネットマーケティングを通じて 豊かな世界を実現する

当社は社会インフラとなったインターネットを通して、
様々なマーケティングサービスを提供することにより、
豊かな社会生活の実現をはかります。



CERESとはギリシャ神話の「大地の女神」、「五穀豊穡の神」。
CERESはローマ名で、ギリシャ名はDemeter（デメテル）。

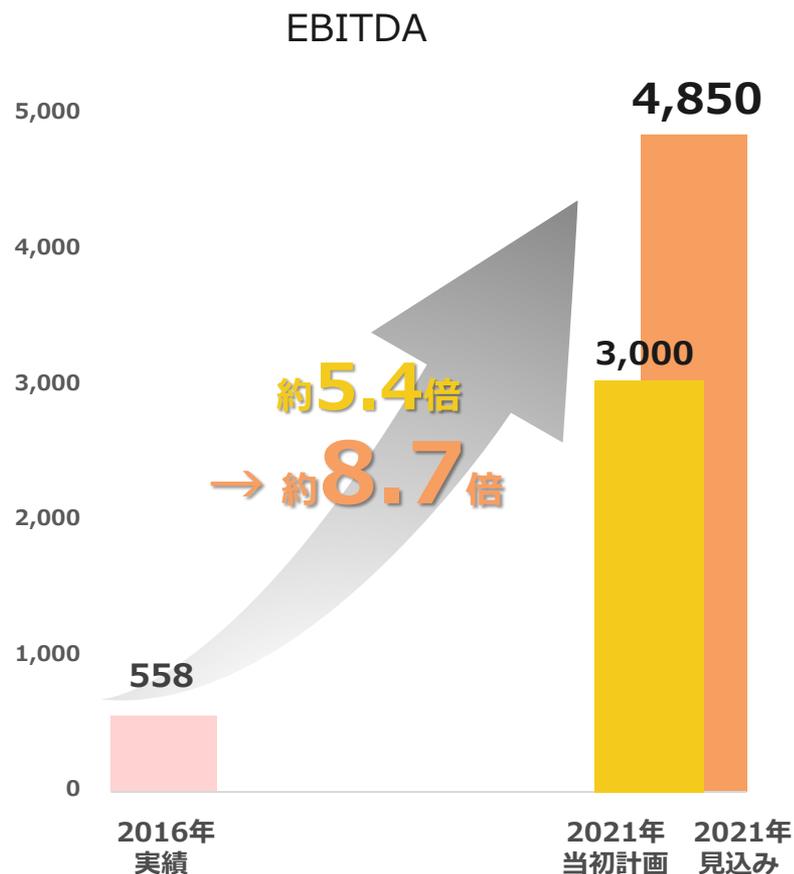
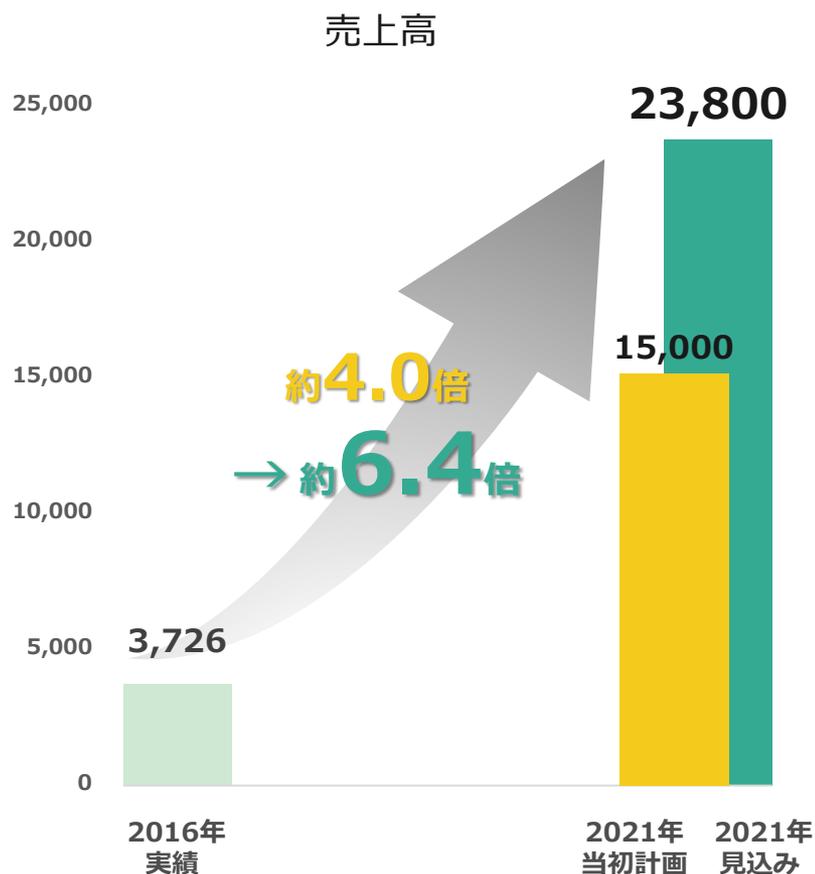
会社名	株式会社セレス
設立年月日	2005年1月28日
所在地	東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー24F
決算期	12月
資本金	18億8,170万円（2021年9月末現在）
代表者	代表取締役社長 都木 聡
従業員数（連結）	440名（2021年9月末／臨時雇用者含む）
事業内容	モバイルサービス事業 フィナンシャルサービス事業
連結子会社	株式会社マーキュリー、株式会社バックラス、株式会社ディアナ、 studio15株式会社、株式会社ゆめみ
持分法適用関連会社	ビットバンク株式会社





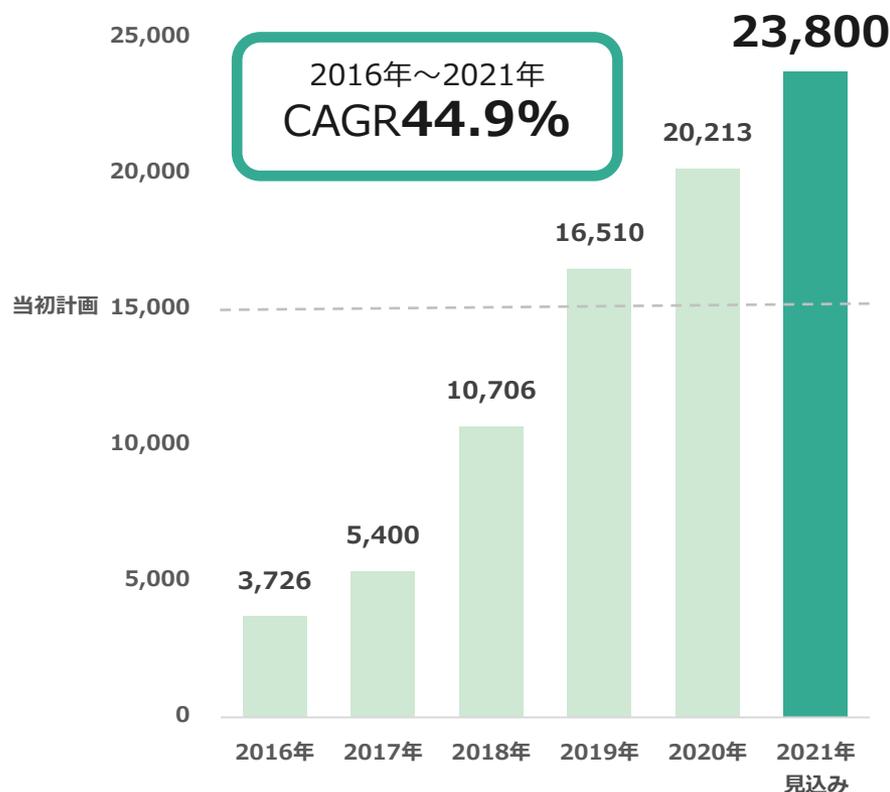
2. 前中期経営計画2021の振り返り

売上高は37億から当初計画150億円を59%超過し238億円に
EBITDAは5億から当初計画30億円を62%超過し48.5億円に

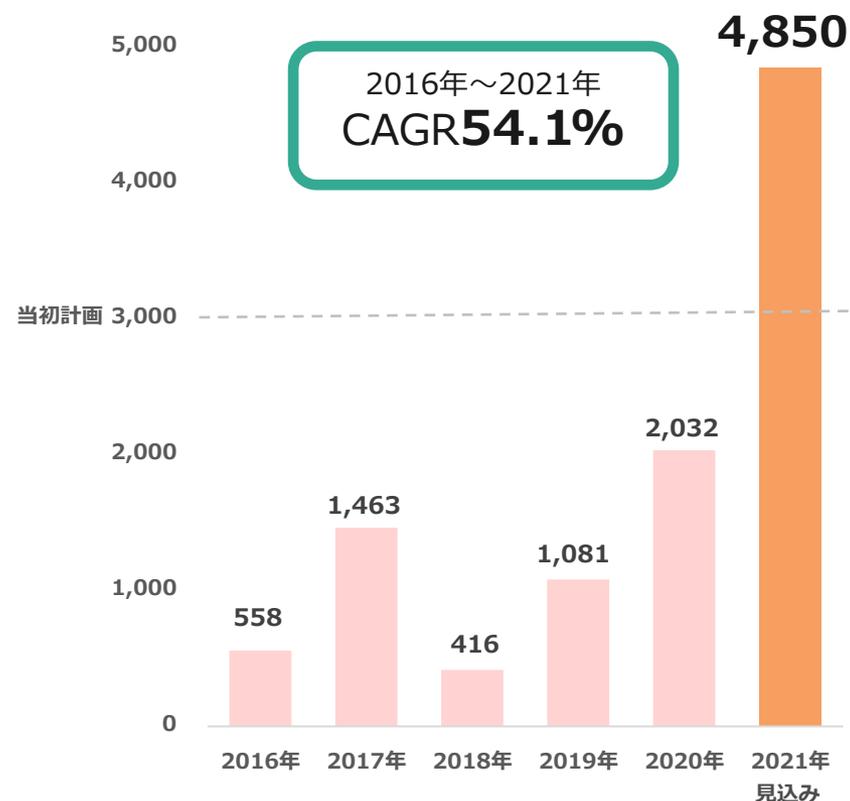


売上高は37億から6.4倍の238億円を見込み5年間平均成長率45%
EBITDAは5億から8.7倍の48.5億円を見込み5年間平均成長率54%

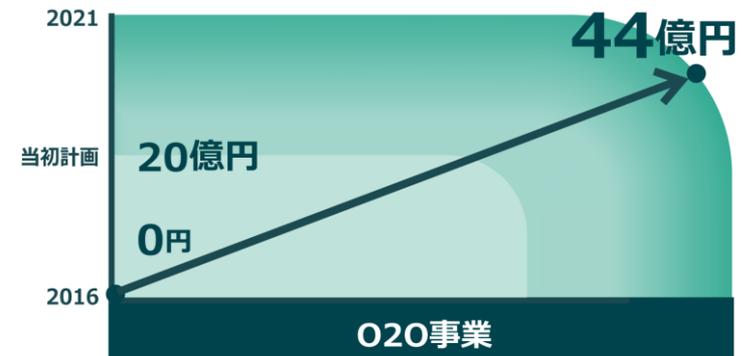
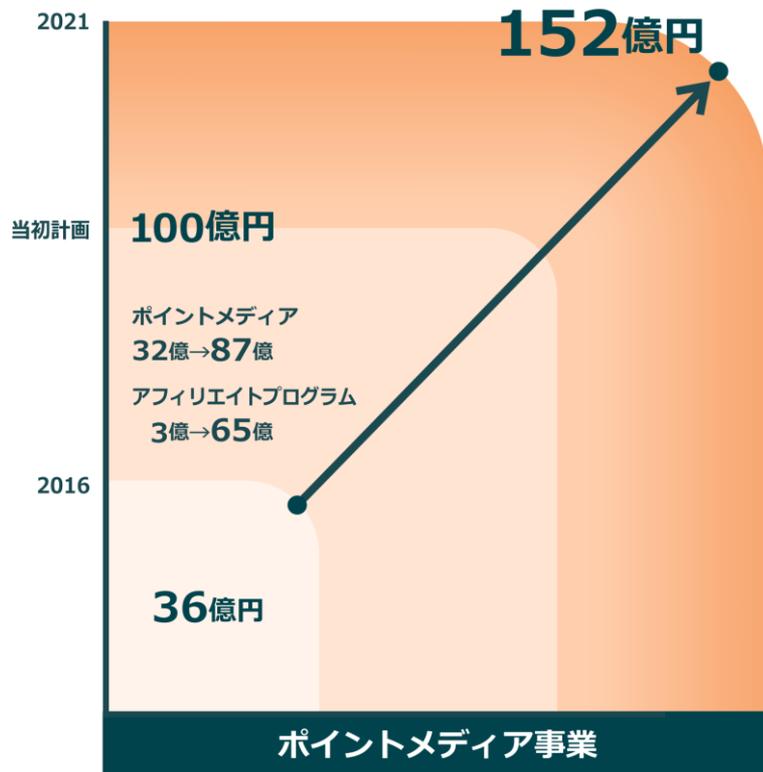
売上高



EBITDA



ポイント：モッピーの成長とAD.TRACKの垂直立上げで売上152億円に
コンテンツ：新規メディア・D2Cの立上げに成功し1億から42億へ拡大
O2O：ゆめみ買収のPMI成功とブロックチェーン分野で投資収益化





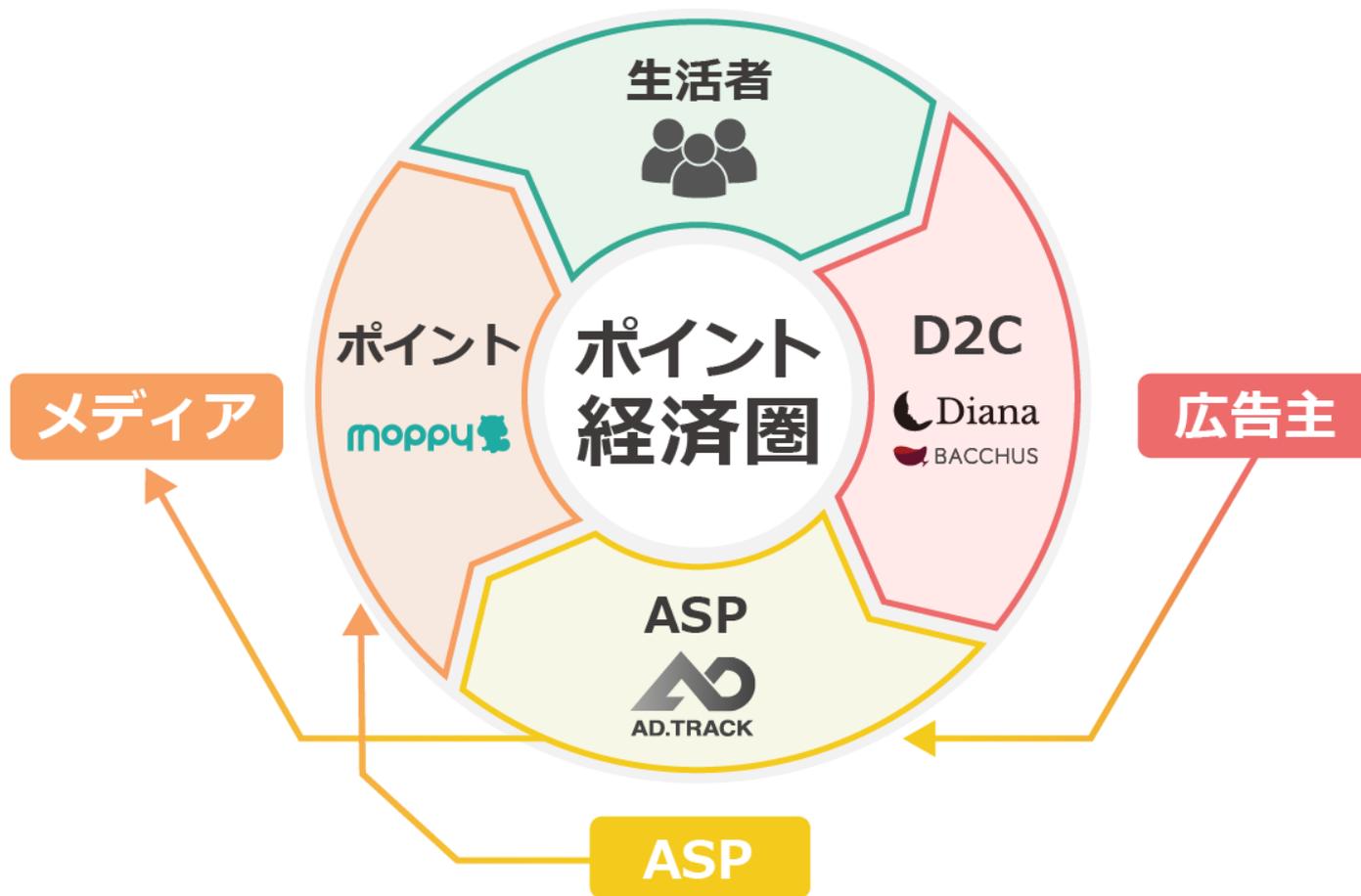
3. 中期経営計画2026

社会経済活動の活性化をはかるため「**トークンエコノミー**」としての
ポイント経済圏とブロックチェーンでプラットフォーム構築を目指す

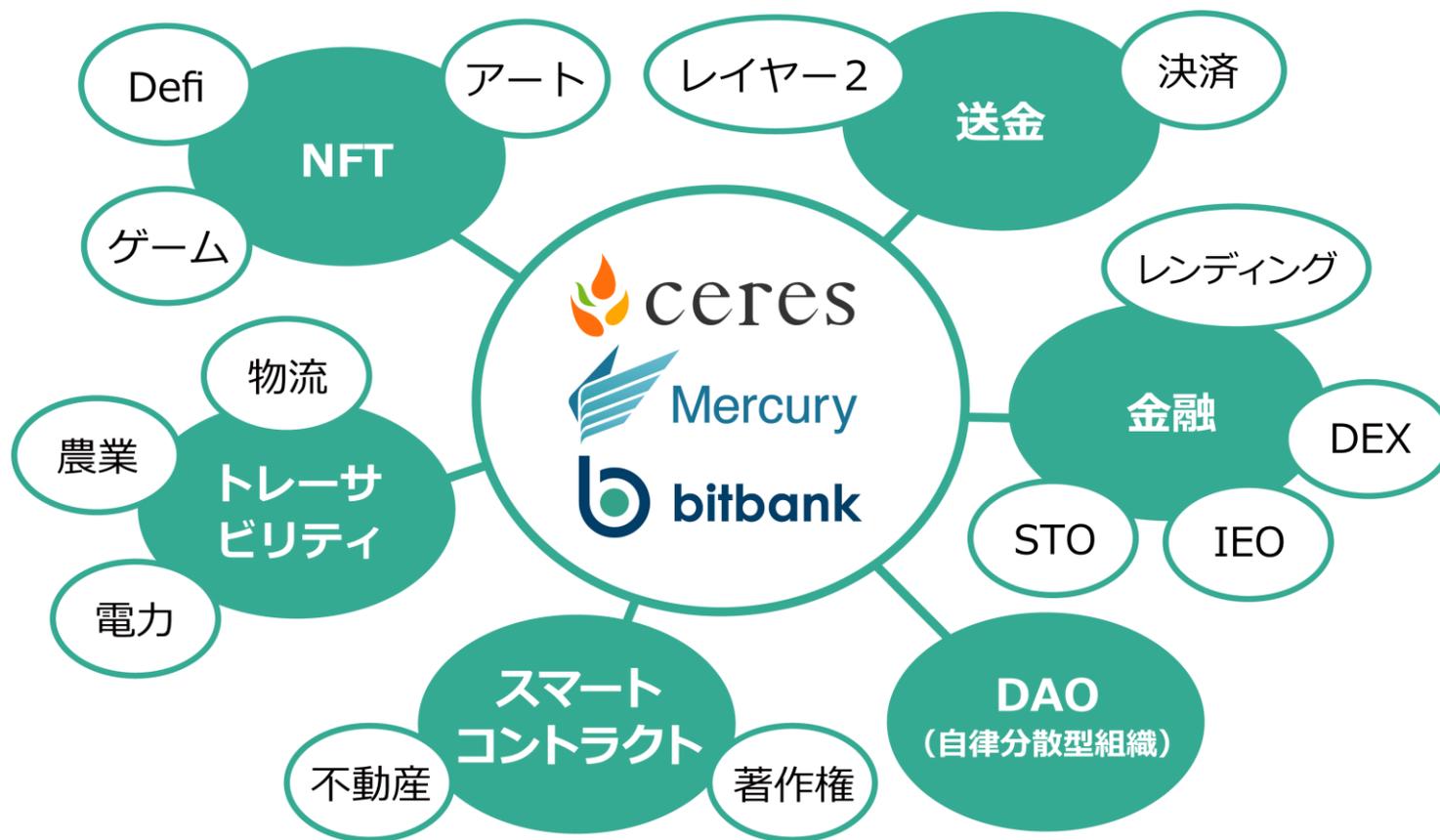


※ トークン (Token) とは、しるしや代用通貨、商品引換券などと訳される。

モッピーを主軸としASP・D2Cによるポイント経済圏を確立する
広告主・ASP・メディアを巻き込んだオーブンプラットフォームに



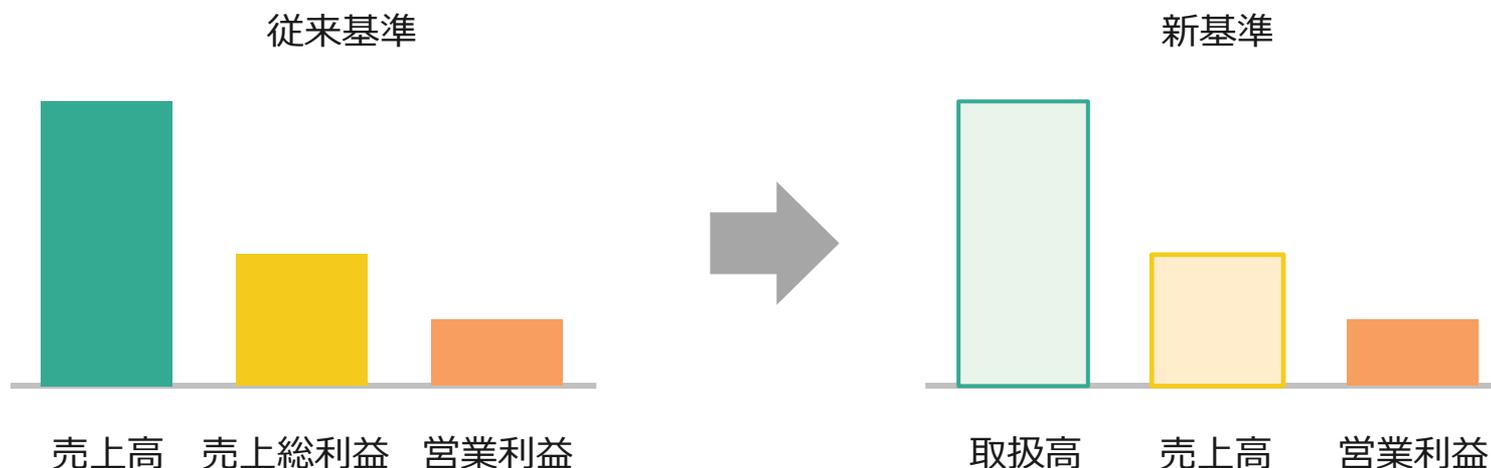
Web3.0時代の到来によりブロックチェーン技術の浸透が進むと想定
グループ力を活かしてブロックチェーン領域でNo.1企業を目指す



2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」を適用 モバイルサービス事業のアフィリエイトプログラムが適用対象に

【アフィリエイトプログラムの適用イメージ】

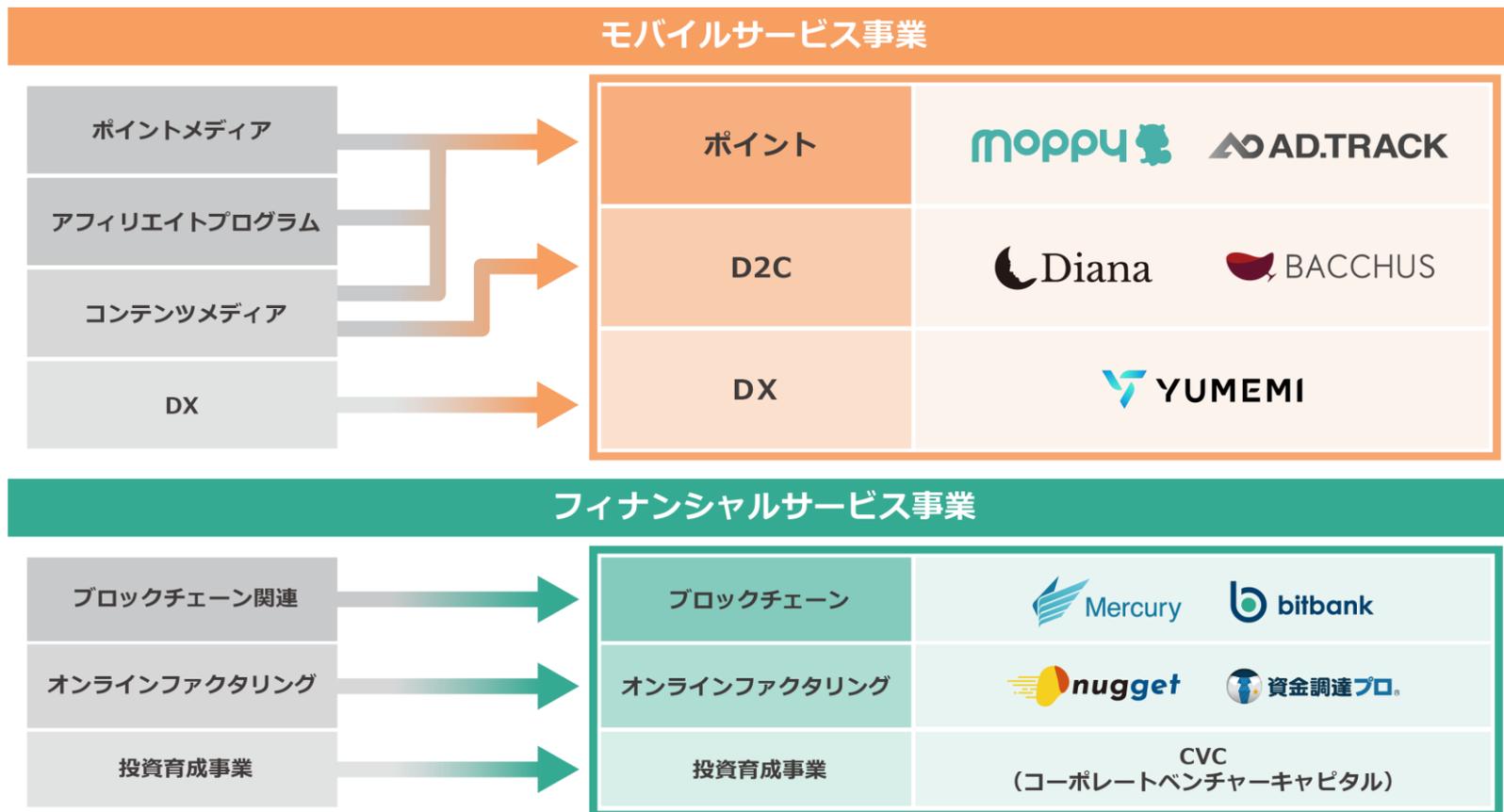
新中期経営計画では、新収益認識基準に則った数値を掲載



新収益認識基準では、クライアントからの広告費など(売上高)から、メディアへ支払う掲載費など(原価)を差し引いた金額(従来の基準の売上総利益)が、新収益認識基準のおおよその「売上高の額」に相当

※ 企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」

新収益基準導入に伴いモバイルサービス事業セグメント内区分を 2022年12月期からポイント・D2C・DXへ再編



2026年12月期に売上高400億円・経常利益100億円をコミット
中期経営計画2026達成のために5年間で300億円の積極投資を計画

売上高

400億円

経常利益

100億円

投資金額

300億円

ポイント経済圏とブロックチェーンでトークンエコノミーを創造 2026年に2021年比売上高2.3倍・経常利益2.8倍の高成長を実現へ

前中期経営計画2021

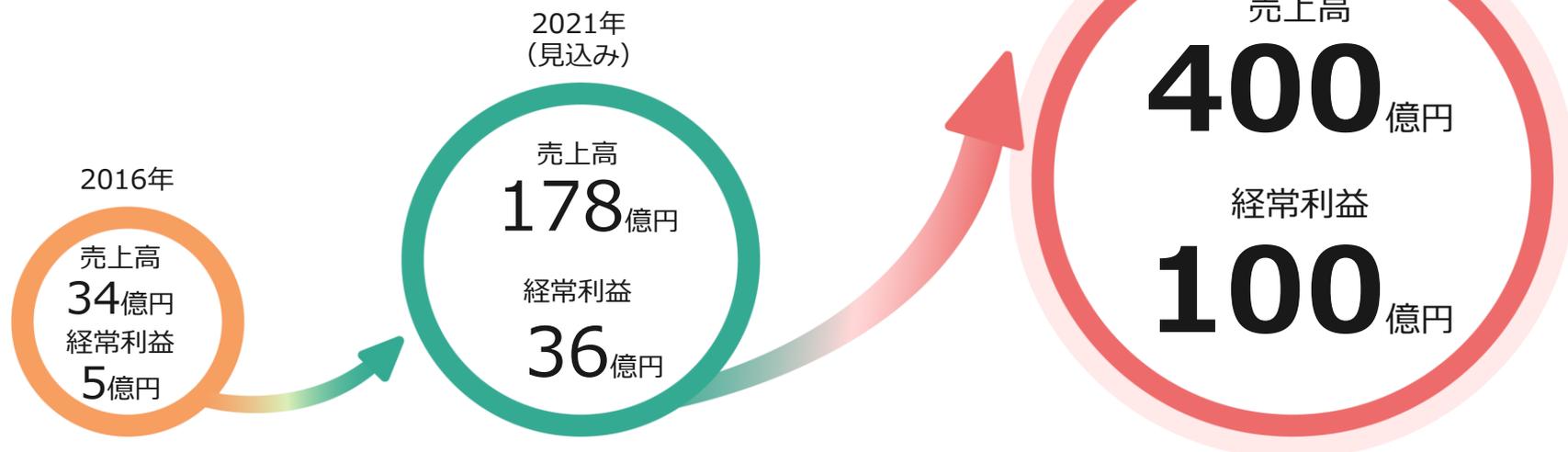
中期経営計画2026

ポイントサイト

ポイントメディア+a

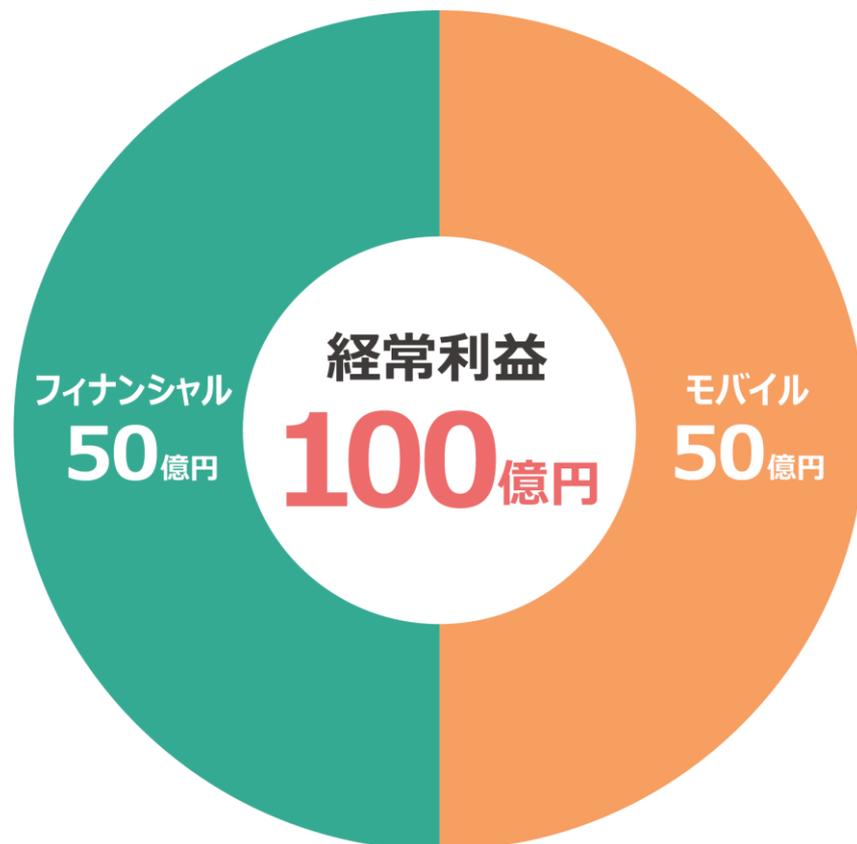
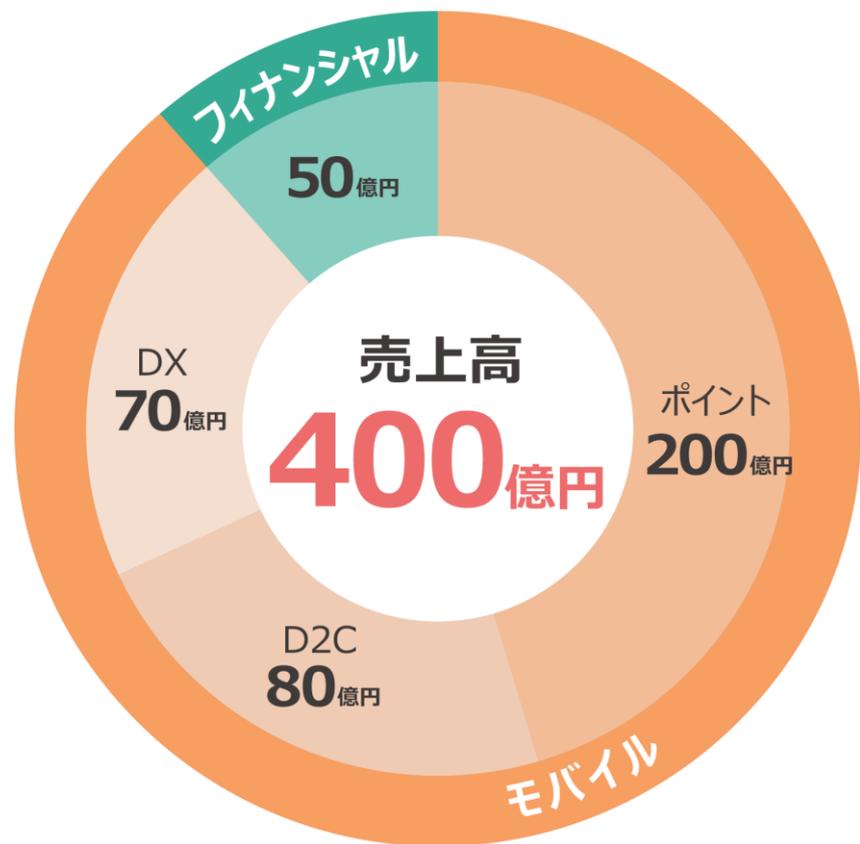
トークンエコノミー

2026年



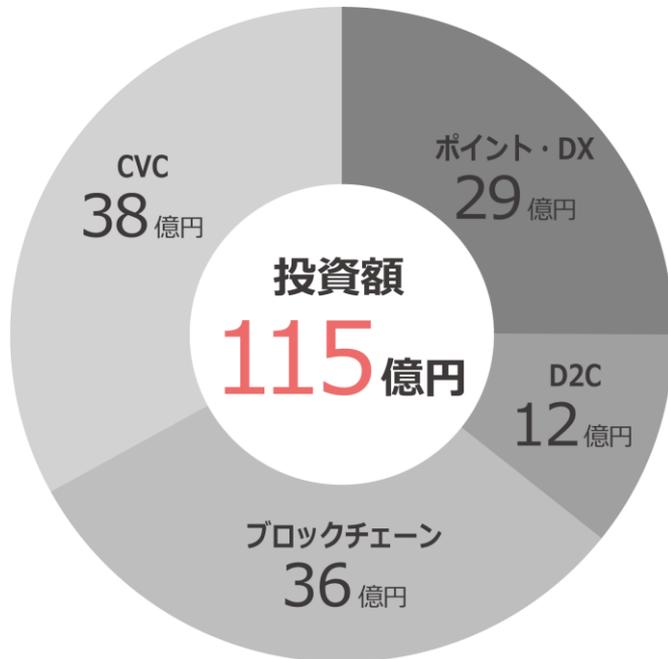
※ 新収益認識基準に則った数値を掲載しています

ポイントに加えD2C・DXの強化でモバイルサービス売上高350億円に
ブロックチェーンの収益化でフィナンシャルサービス売上高50億円に

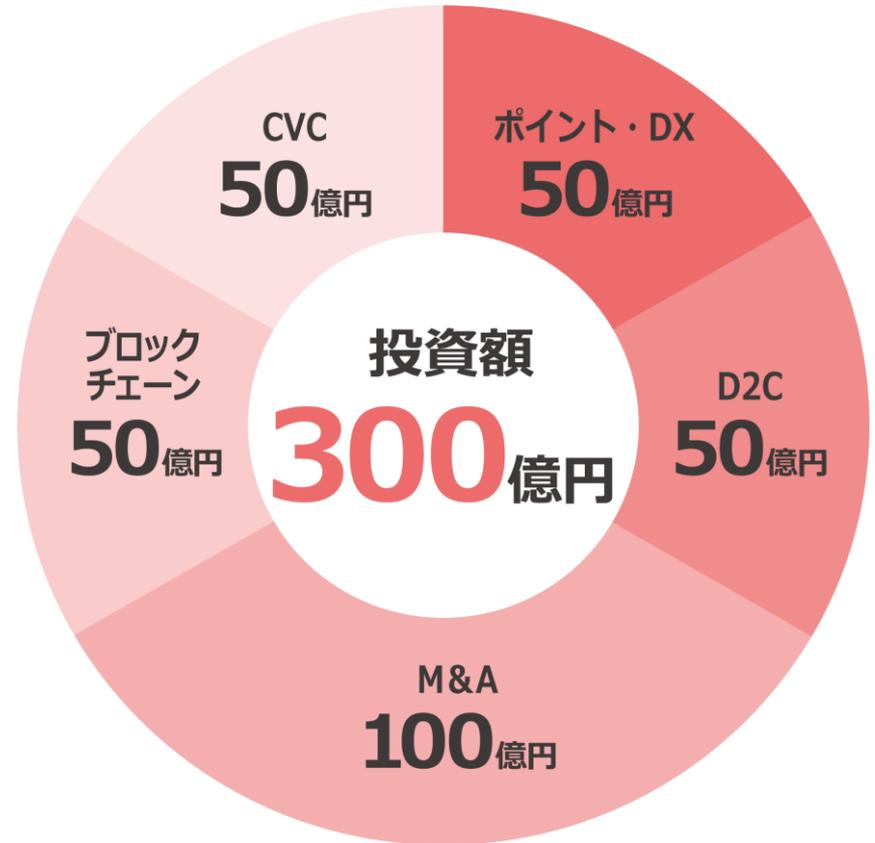


中計2026では前中計2021比約3倍の300億円を戦略的に投資 ポイント・ブロックチェーンに加えM&Aに100億円の投資計画

前中期経営計画2021の投資額



中期経営計画2026の投資計画



ポイント・DX、ブロックチェーンに
40億円のM&A含む

成長モデルの異なる3つの事業ポートフォリオで中期成長をはかる ポイント・DXで安定成長しブロックチェーン・D2Cで非連続な急成長を

A — ポイント・DX

安定的・継続的成長事業

B — ブロックチェーン

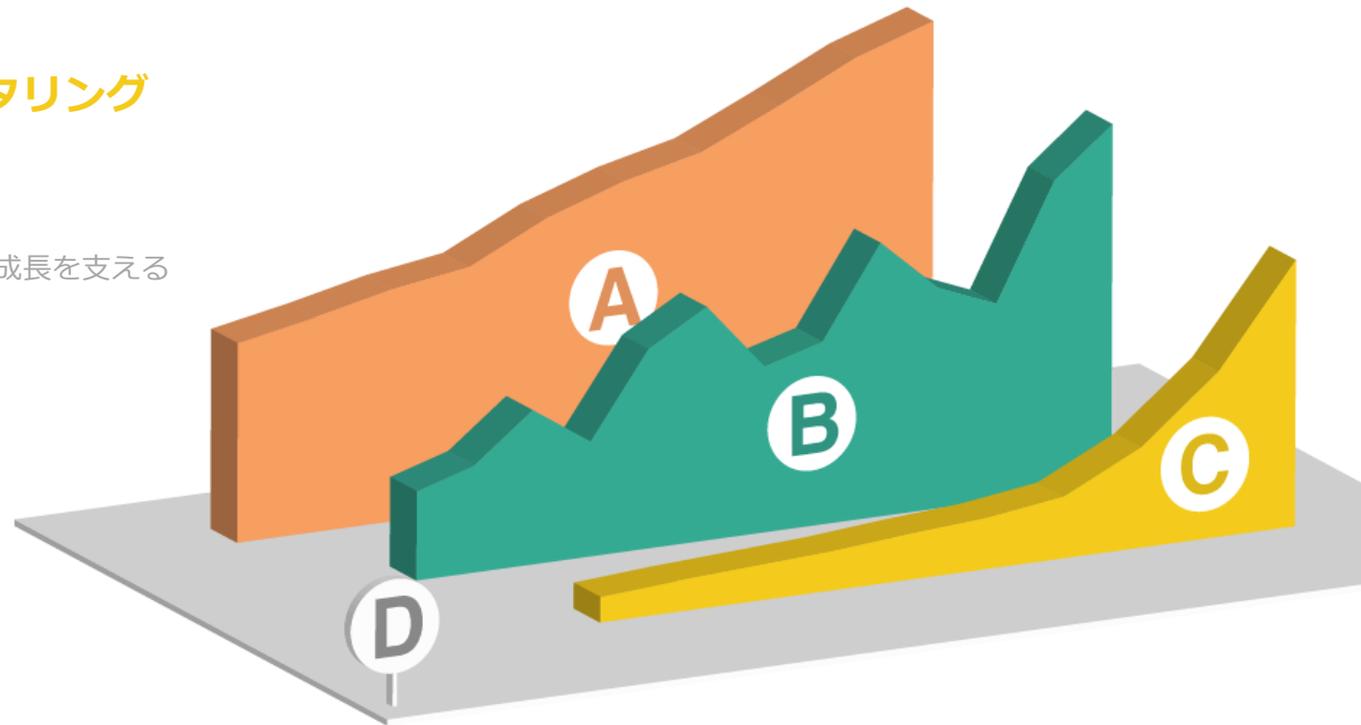
イノベーション的成長事業

C — D2C・ファクタリング

新規・積上げ型成長事業

D — CVC

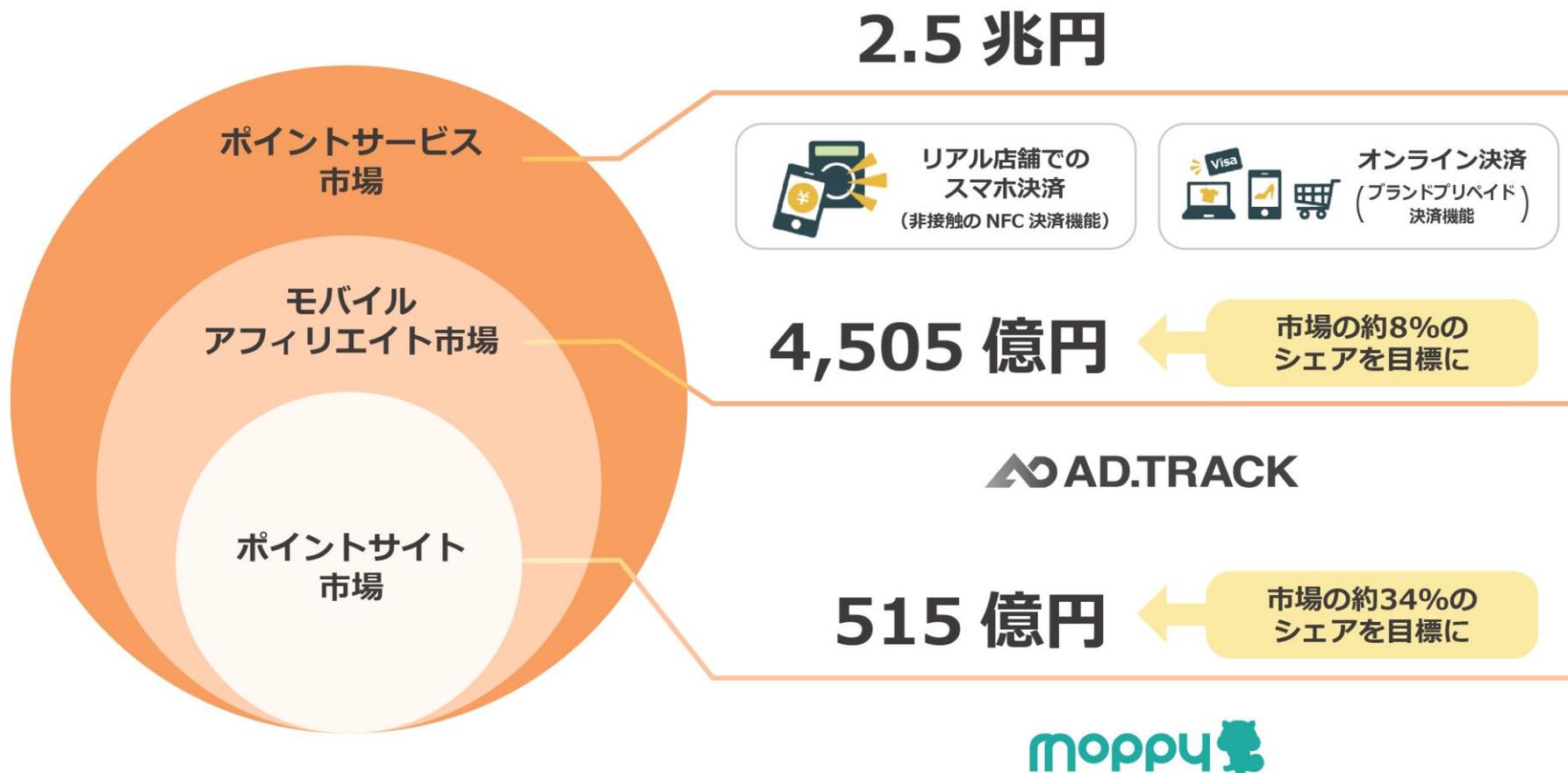
オープンイノベーションで各成長を支える





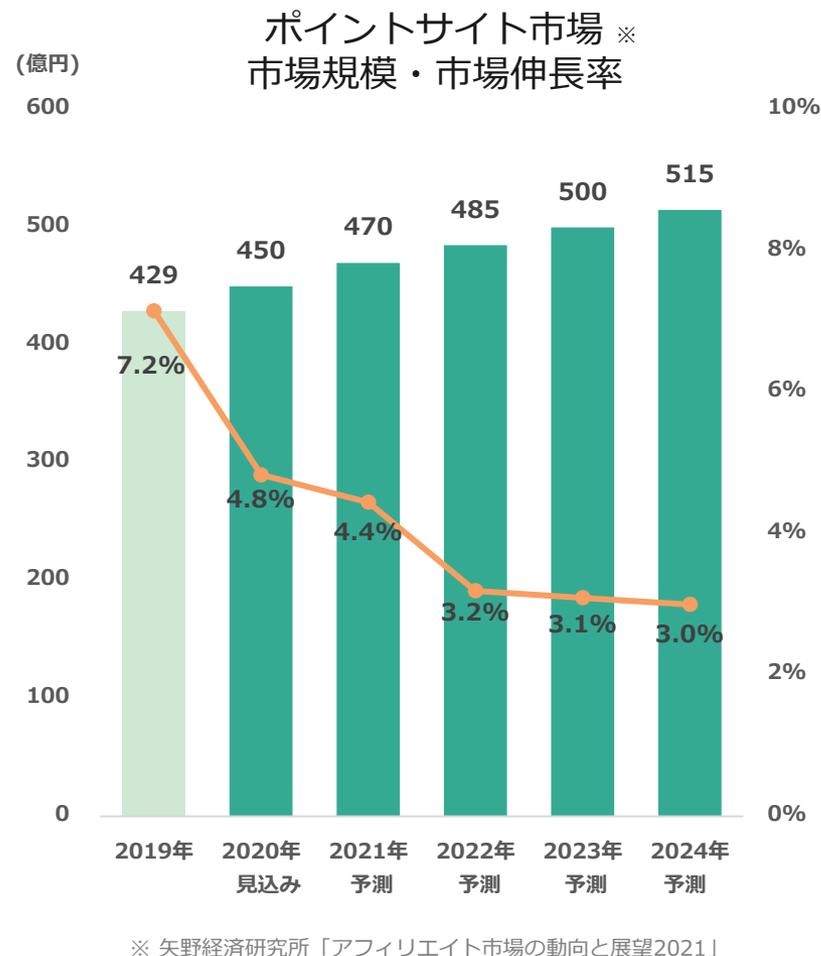
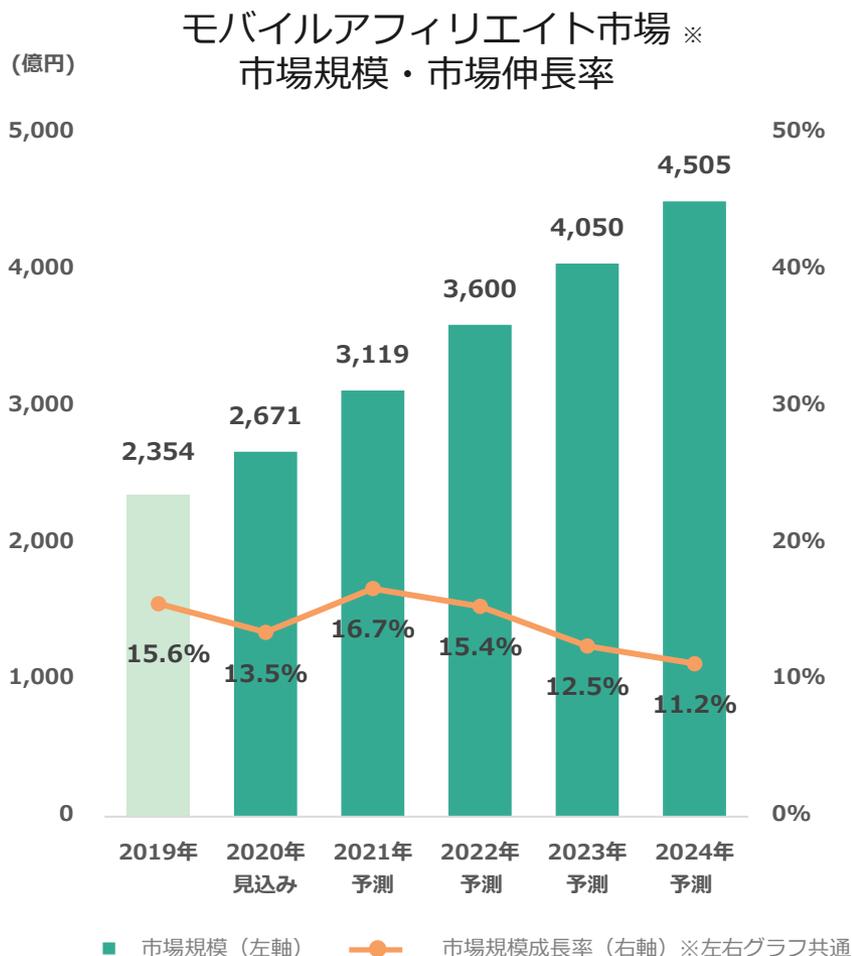
4. モバイルサービスについて

ポイントサイト市場における圧倒的市場シェアをベースに ポイント決済などリアル機能導入でポイントサービス市場へ市場拡大

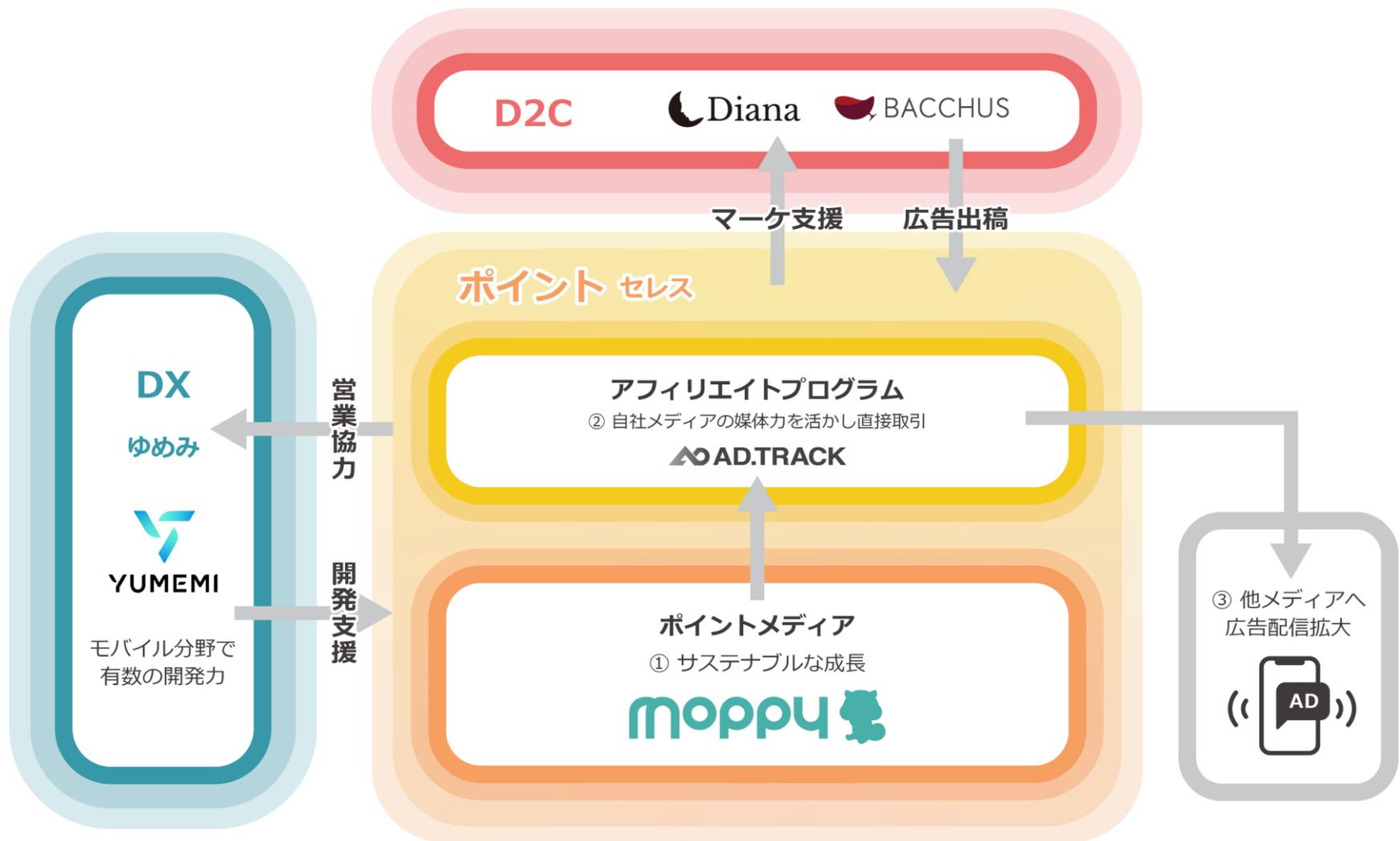


※ 矢野経済研究所「アフィリエイト市場の動向と展望2021」「ポイントサービス市場の動向と展望2020」

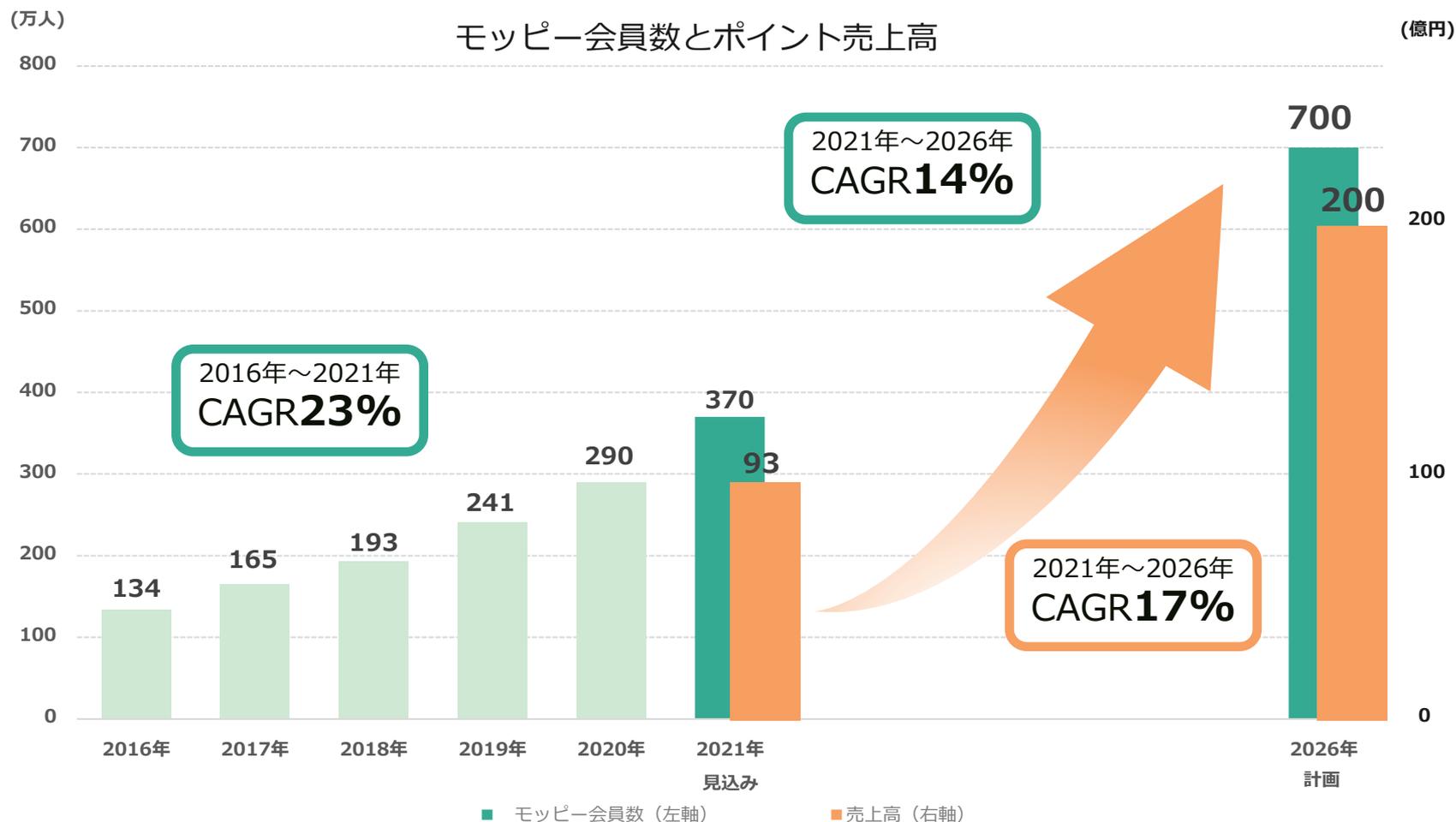
スマートフォンアプリの普及によりモバイルアフィリエイト市場は拡大 「ポイ活」の認知向上によりポイントサイト市場は堅調な成長が続く



モバイルサービスの事業系統図



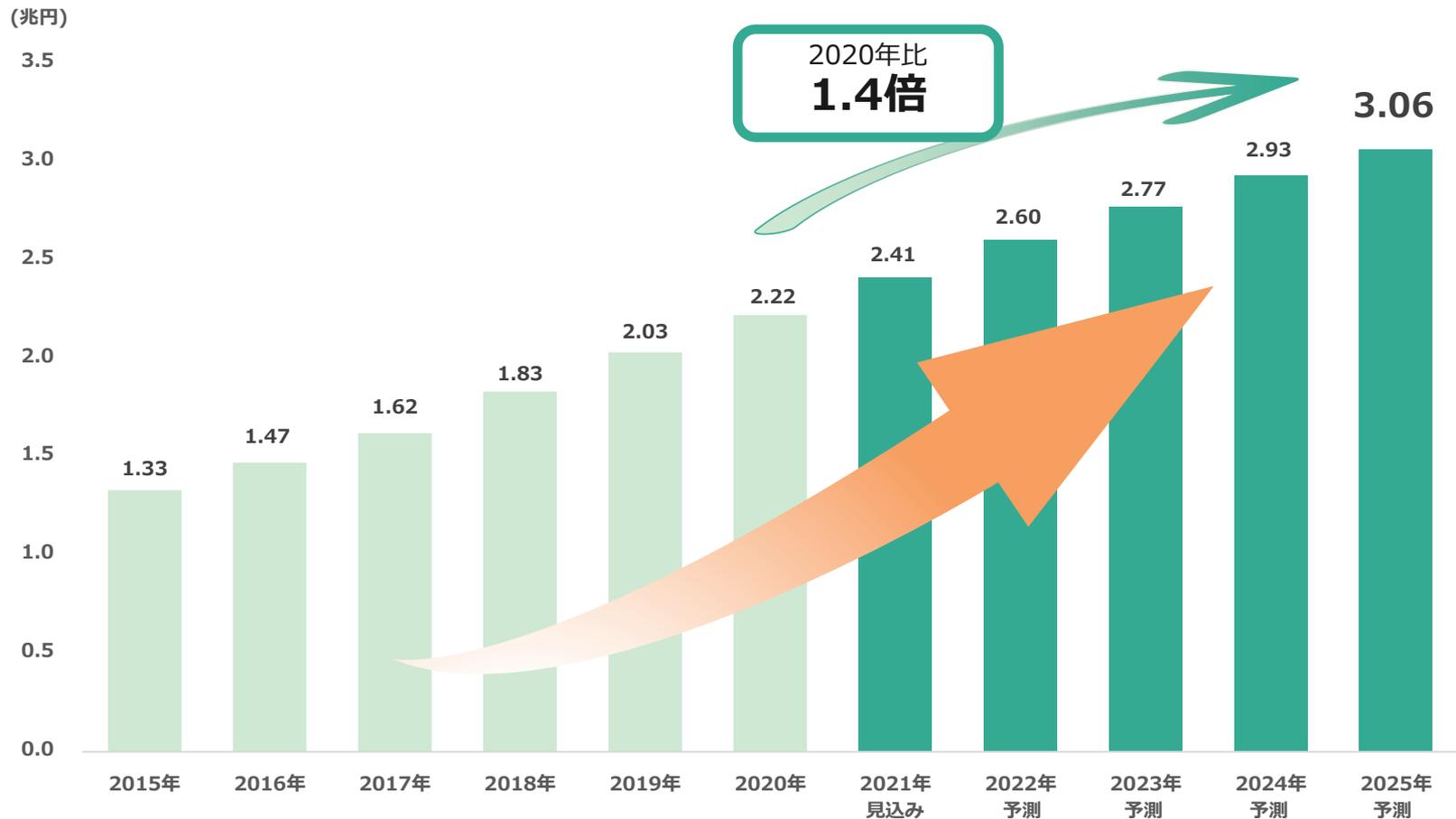
拡大する市場環境下でモッピーアプリにフィンテック機能を追加 ユーザビリティを改善し集客プロモーションで会員数増加を図る



モッピーアプリにネット決済・リアル決済・リアルポイ活機能を導入 リアルとネットを融合しビッグデータ活用したポイント経済圏を確立



デジタルD2C市場は成長が続き2025年には約3兆円に達する見込み 化粧品D2C事業のターゲット市場は今後も拡大が続くと予想



※ 株式会社売れるネット広告社「プレスリリース」

D2C×サブスクリプションモデルを基にブランド戦略を確立する オンライン販売からリアル店舗向け卸販売・グローバル展開の実現へ

プロダクト戦略

複数ブランド展開



クロスセルを実現

ブランド化



アップセルの展開

独立した
プロダクト

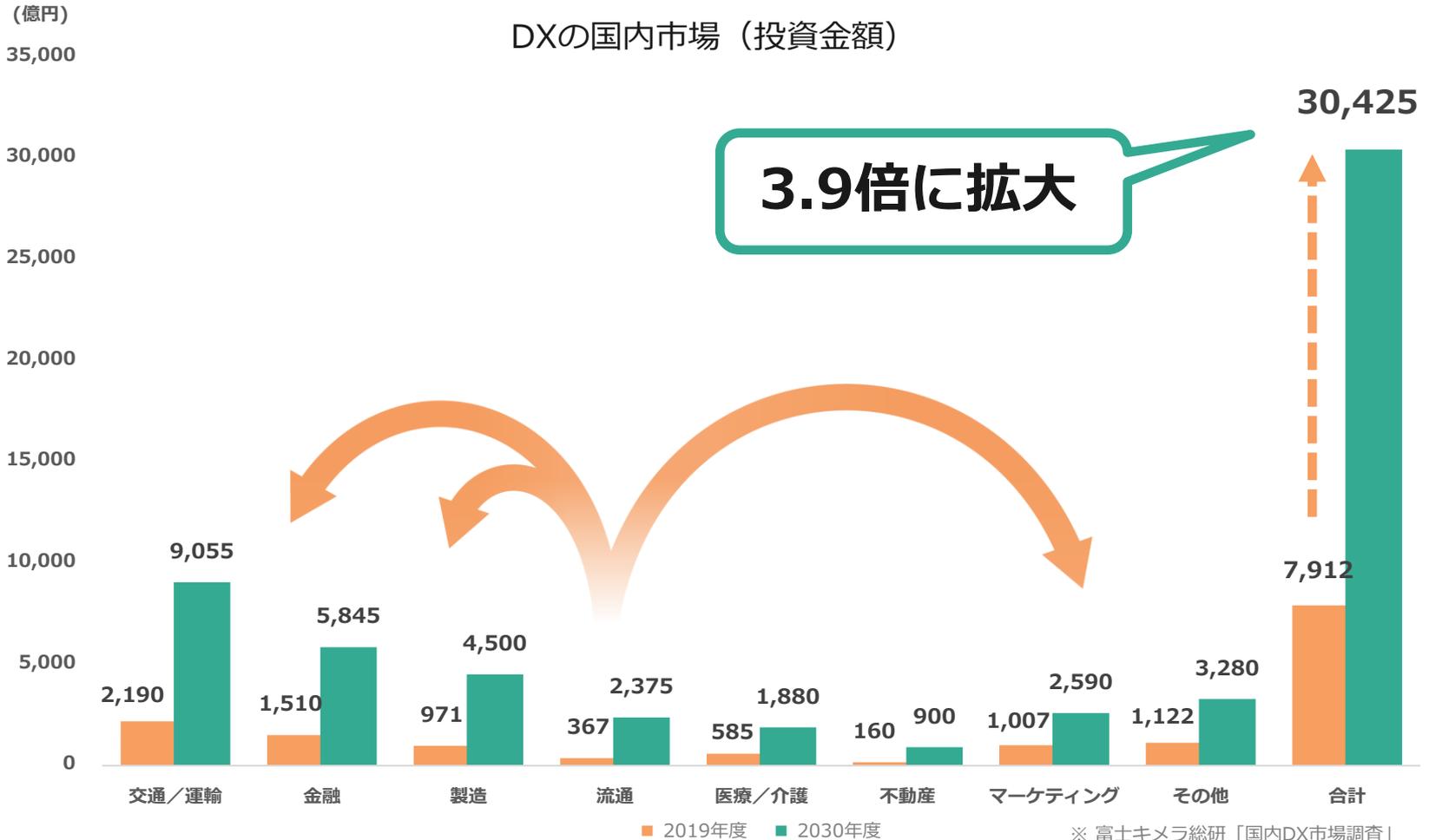


オンラインマーケティング

売上高 **80~100億円**を目指す



DX市場では業務変革や顧客接点改革などを中心に企業が投資を加速 2030年には製造業/金融業などが牽引し3.8倍の3兆425億円に拡大



企業のDX化支援とグローバル展開で2021年比売上高2倍を目指す 組織改革により売上成長に不可欠なトップエンジニアの確保を図る

ゆめみの成長戦略

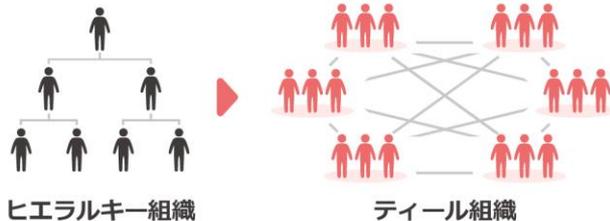
売上高 **2倍の70億円**を目指す

コンサルティング力の強化

企業のDX戦略の立案を支援
上流工程のコンサルから入りDX化を推進

権限移譲とエンジニアの採用強化

自立分散的なティール組織を構築



エンジニアに魅力的な会社制度

全員CEO制度

勉強し放題制度

チャレンジ取締役

給与自己決定制度

有給取り放題制度

フルリモート

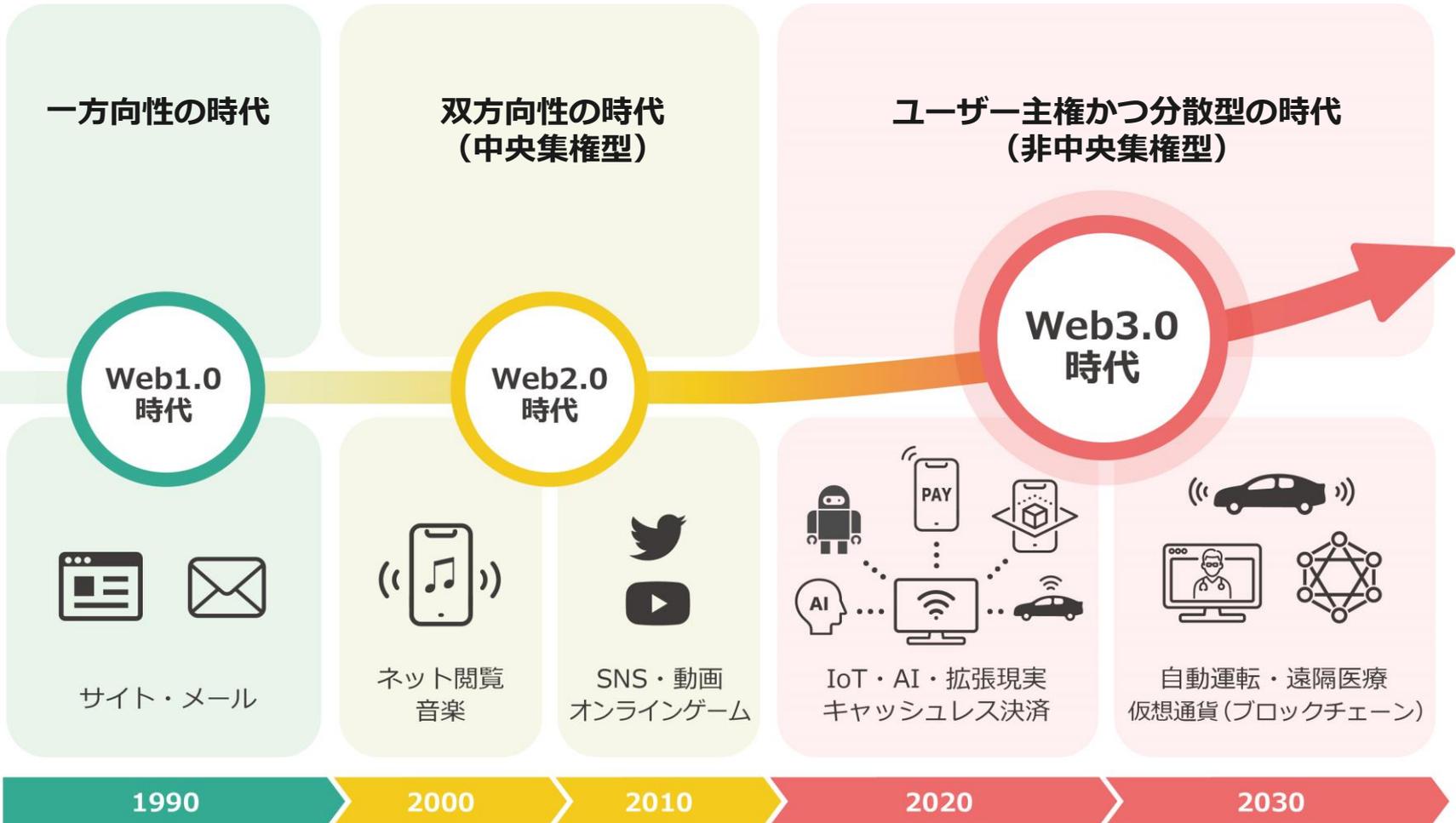
等

DX市場のさらなる拡大が追い風に

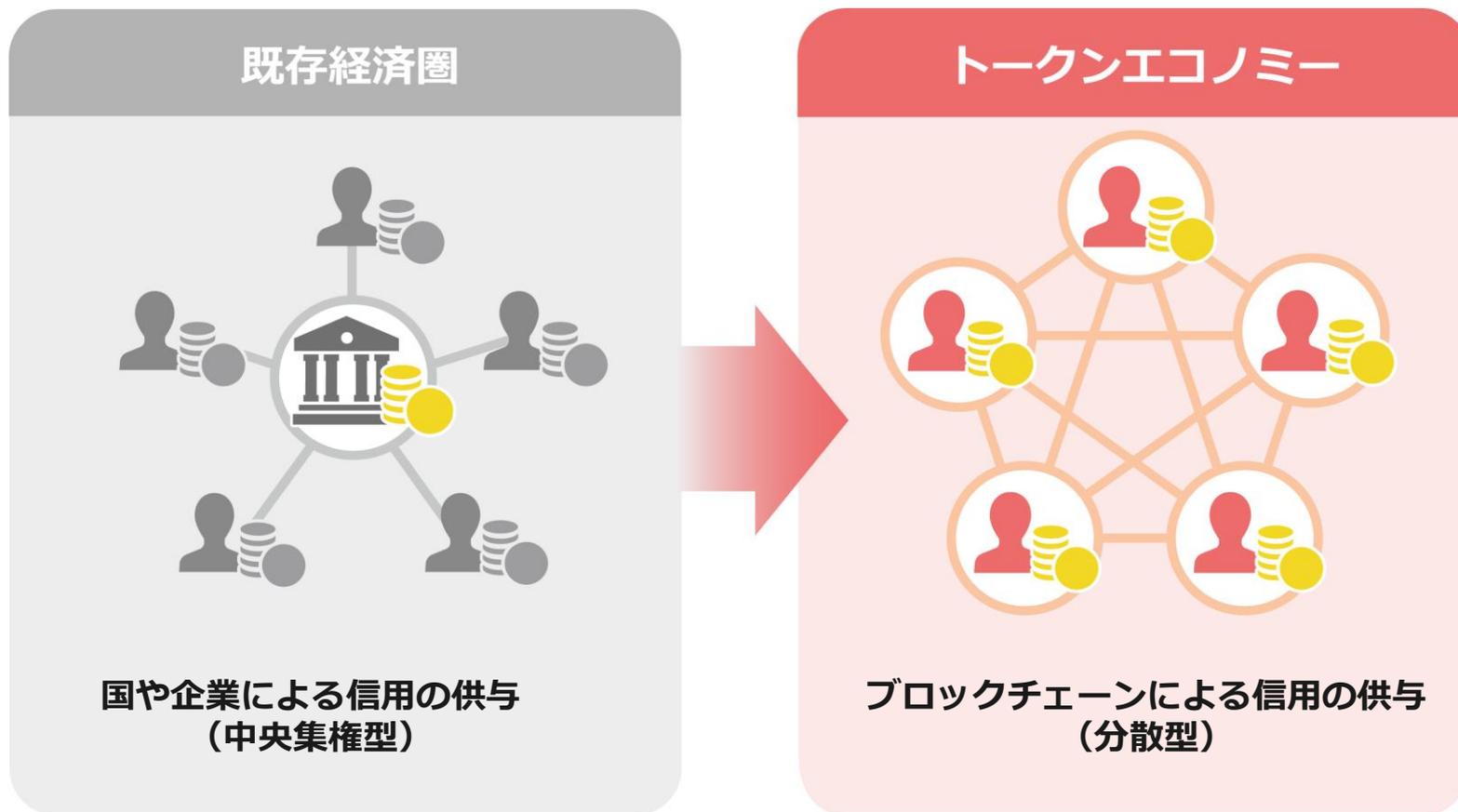


5. フィナンシャルサービスについて

インターネットの進化に伴い非中央集権型のWeb3.0時代が到来 分散型社会に必須のブロックチェーン技術の普及・拡大を予測



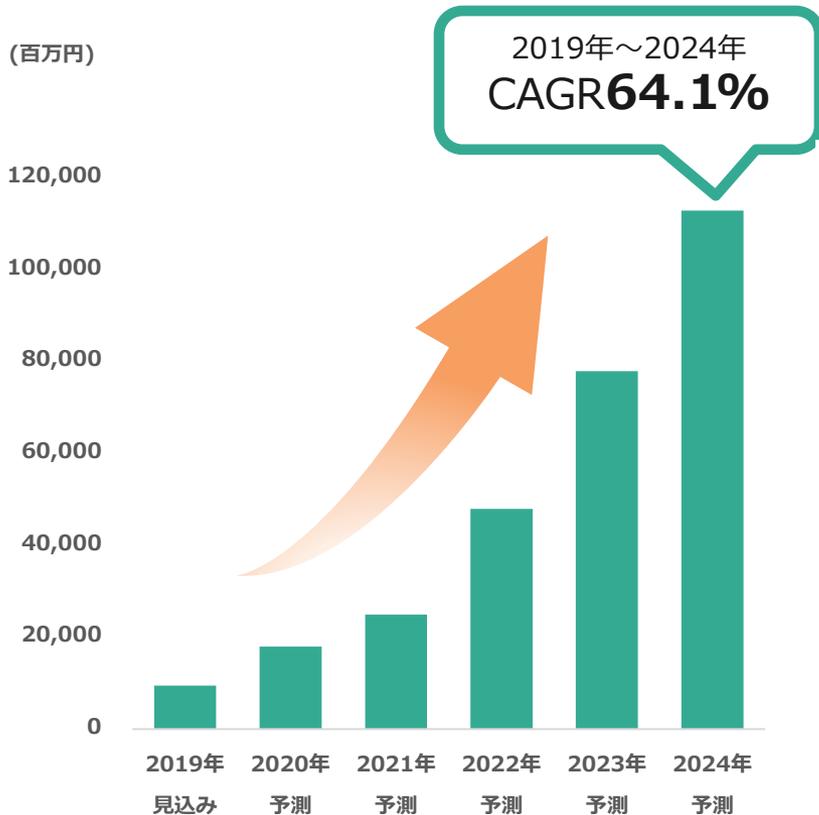
ブロックチェーン革命により新たな経済圏(トークンエコノミー)が誕生 非中央集権型の信用供与システムの普及が進む



※ トークン (Token) とは、しるしや代用貨幣、商品引換券などと訳される。

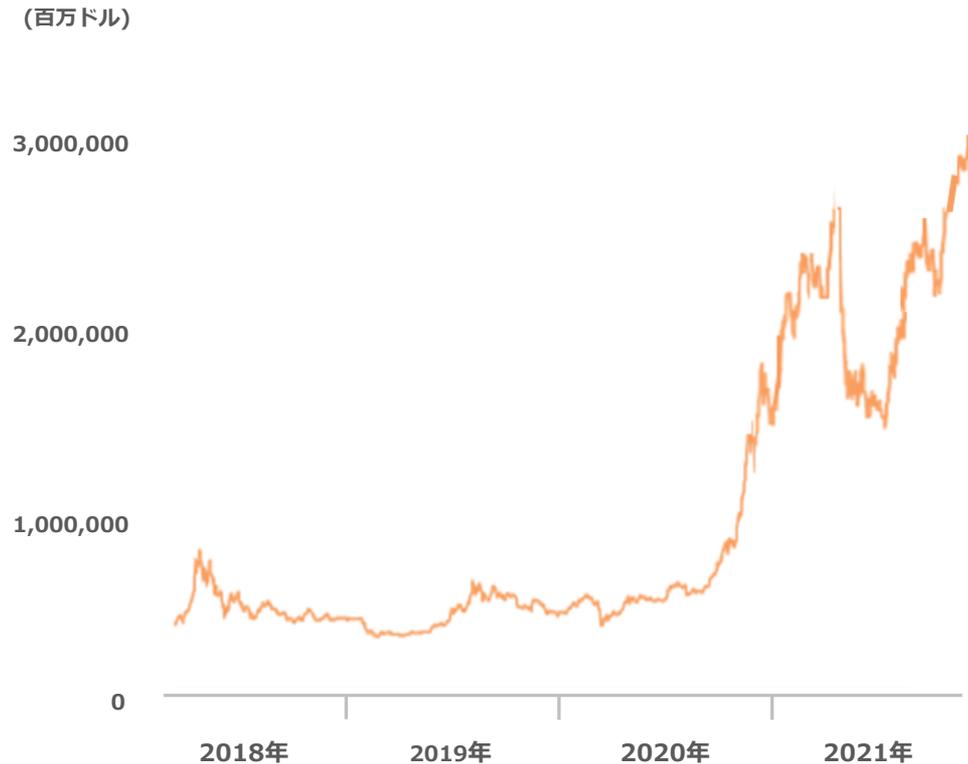
世界の暗号資産市場は急拡大し時価総額3兆ドルを一時突破 国内ブロックチェーン市場も高い成長率で規模拡大が続くと予想される

国内ブロックチェーンの市場規模



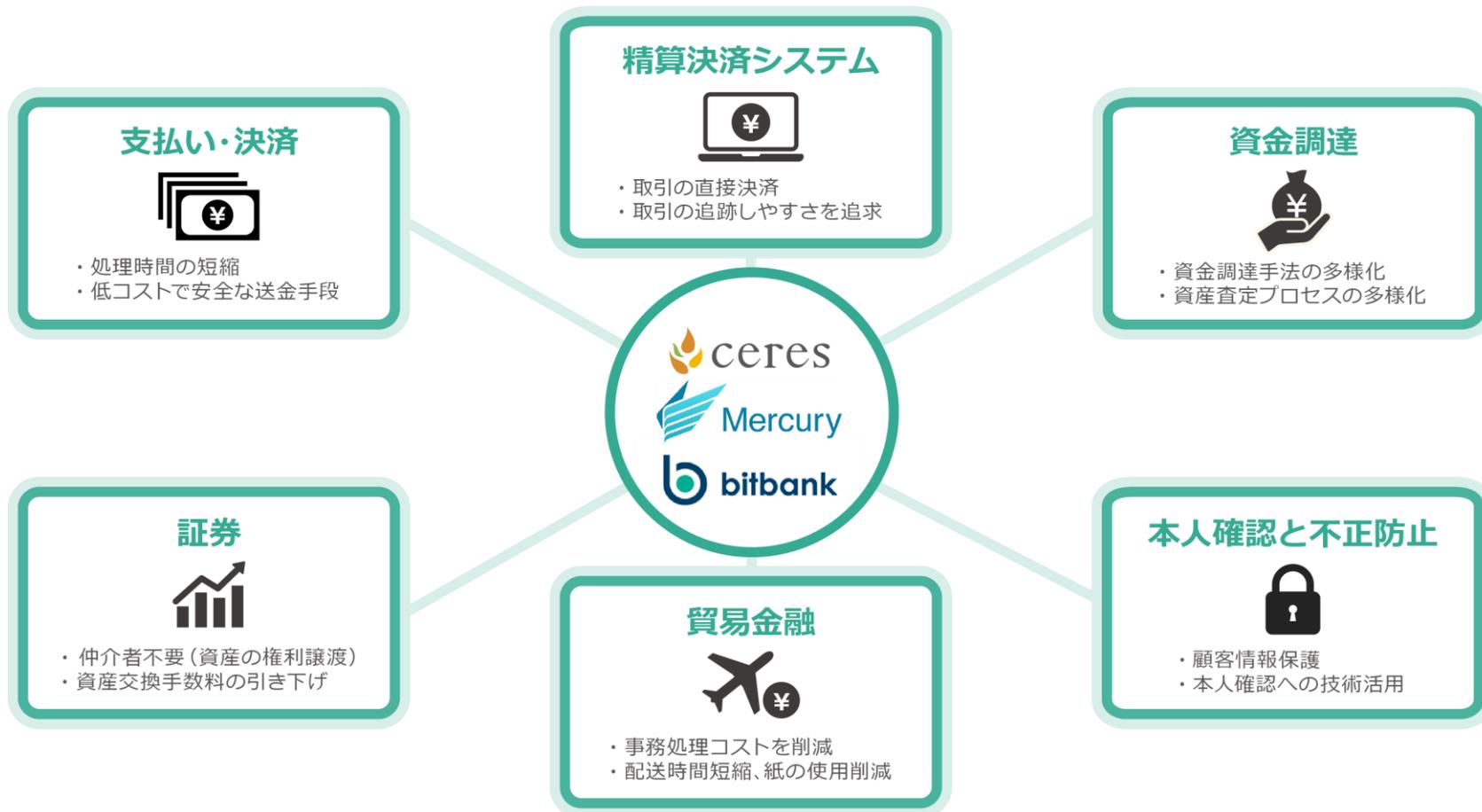
※ ミック経済研究所「ブロックチェーン市場の中期予測」

暗号資産時価総額の推移

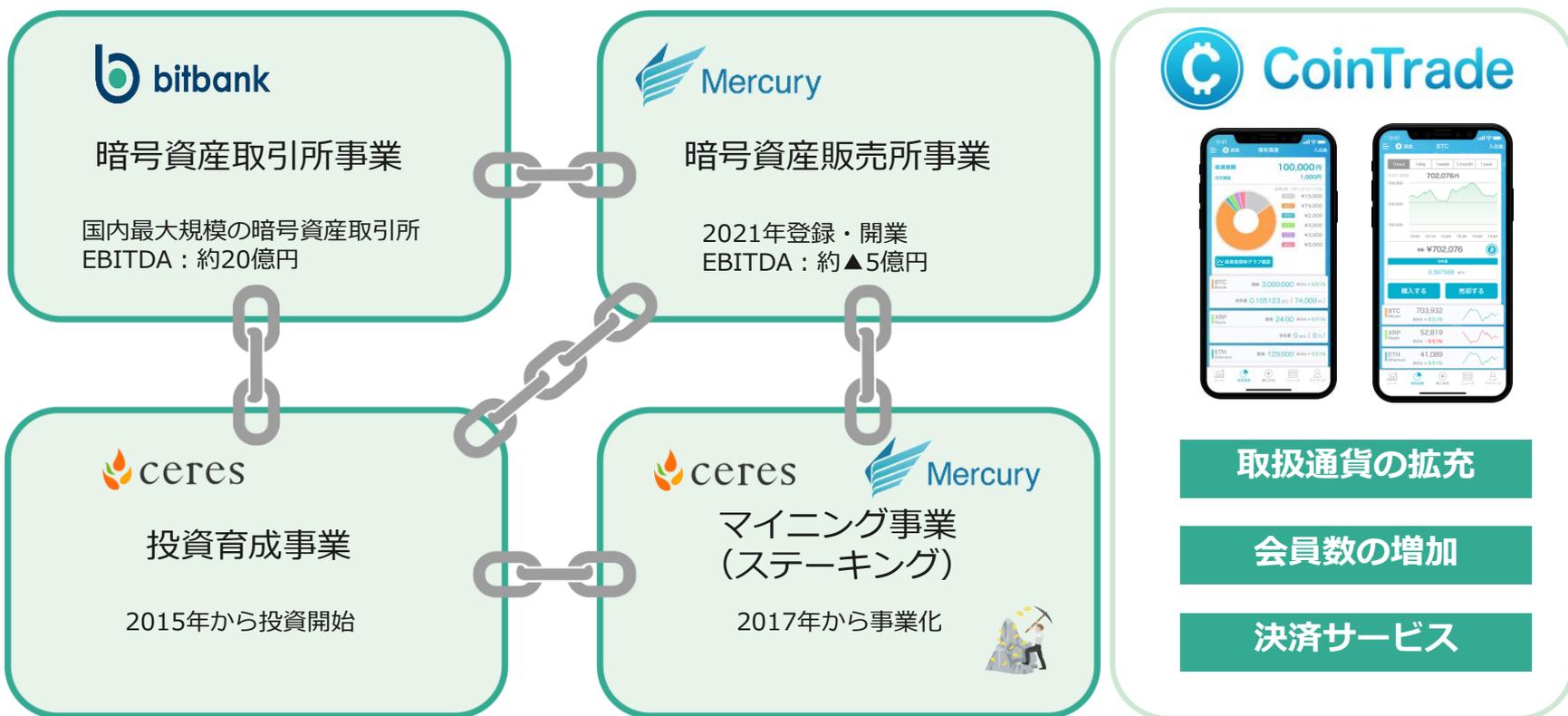


※ CoinGecko「仮想通貨グローバルチャート」(期間: 2018年1月～2021年12月)

ブロックチェーン（分散型台帳）の普及により金融市場に大きな変化 巨大市場である既存金融システムのディスラプターになる可能性大



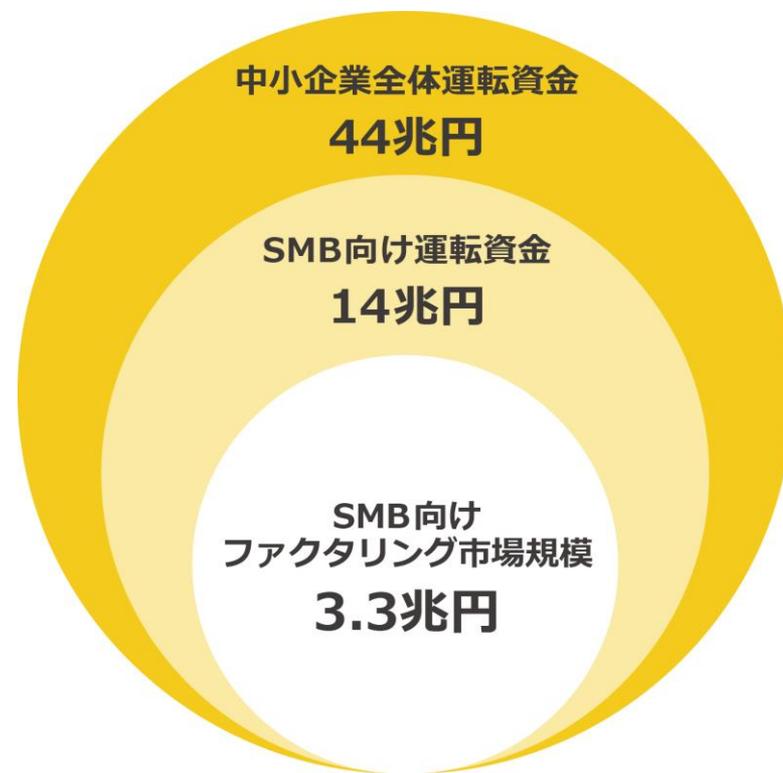
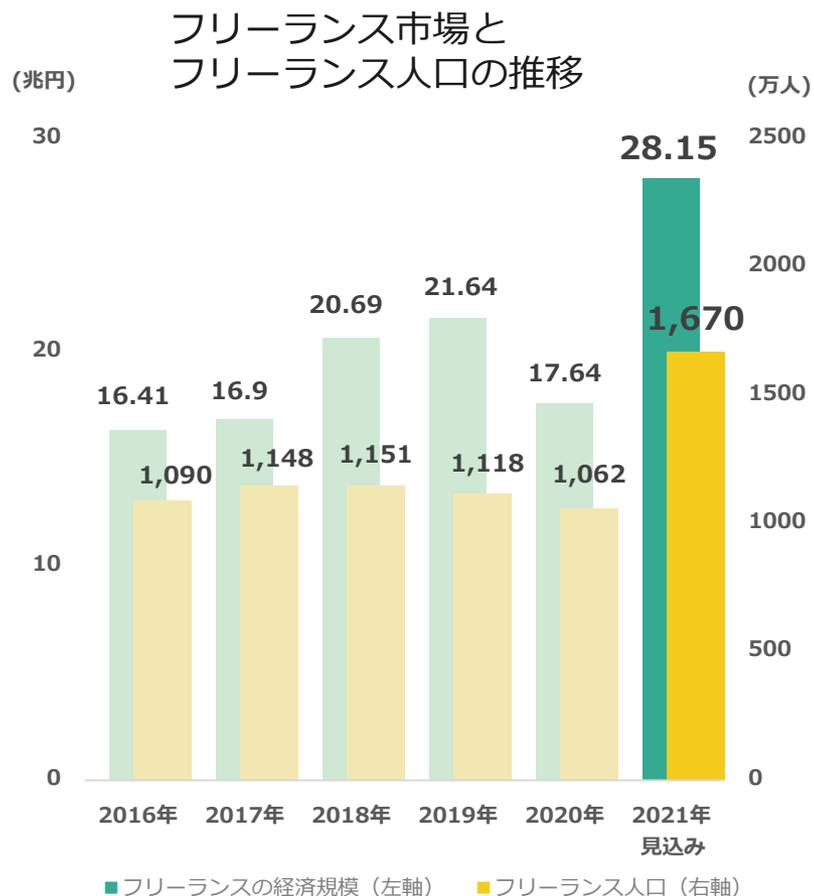
マーキュリーの販売所CoinTrade（コイントレード）へ重点投資 取引所・ステーキング・CVCと連携しイノベーションを促進



ブロックチェーン戦略の中核にマーキュリー・ビットバンクを位置づけ 暗号資産取引・カストディ・決済・NFT・マイニングと全方位へ投資



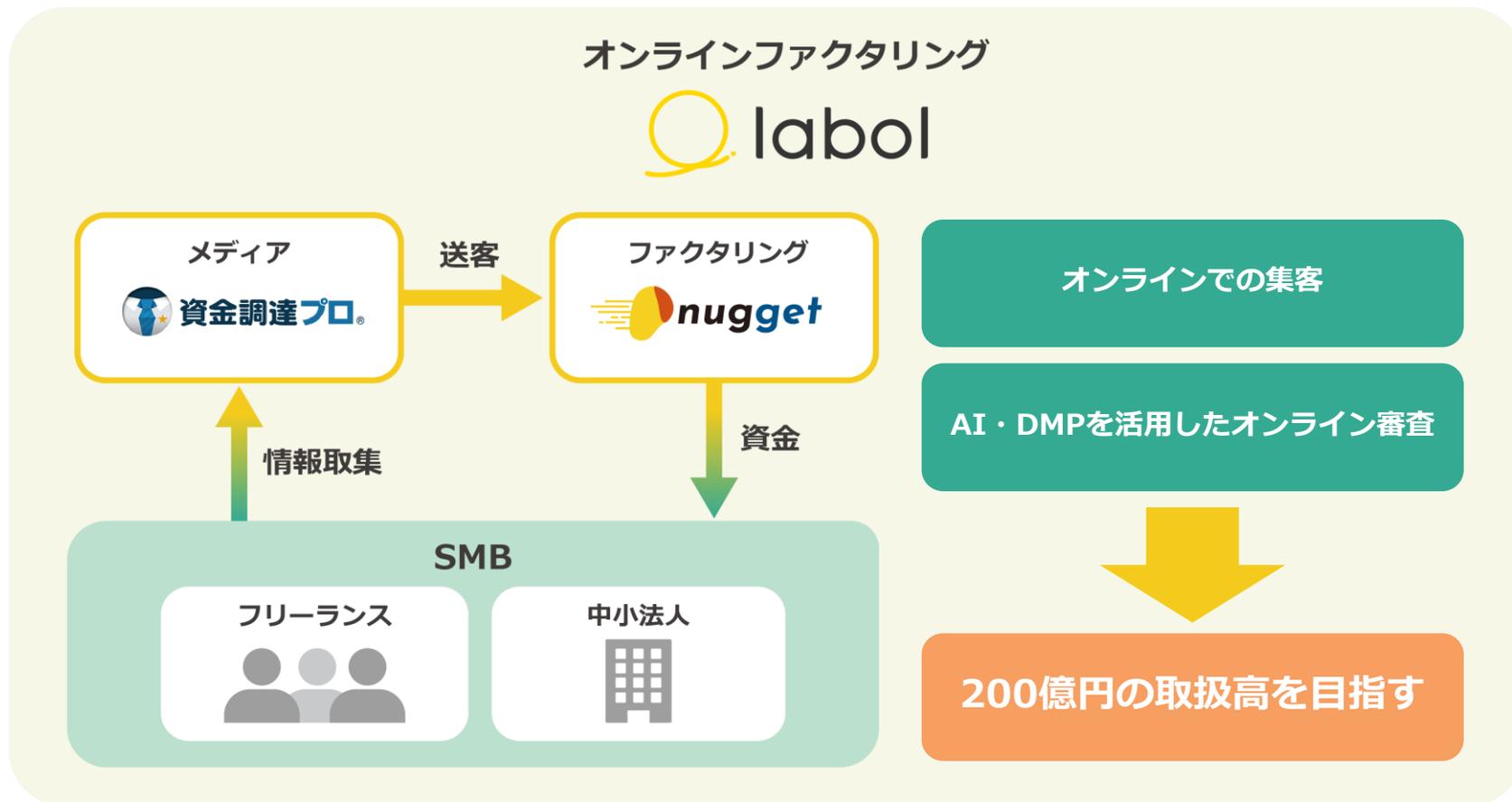
働き方改革により国内フリーランス市場は人口・経済規模共に拡大基調 フリーランスを含むSMB向けのファクタリング市場は3.3兆円規模



※ ランサーズ「フリーランス実態調査2021」

※ (株)OLTA独自算出「中小企業実施基本調査」(2016年度末時点の売掛金残高規模)

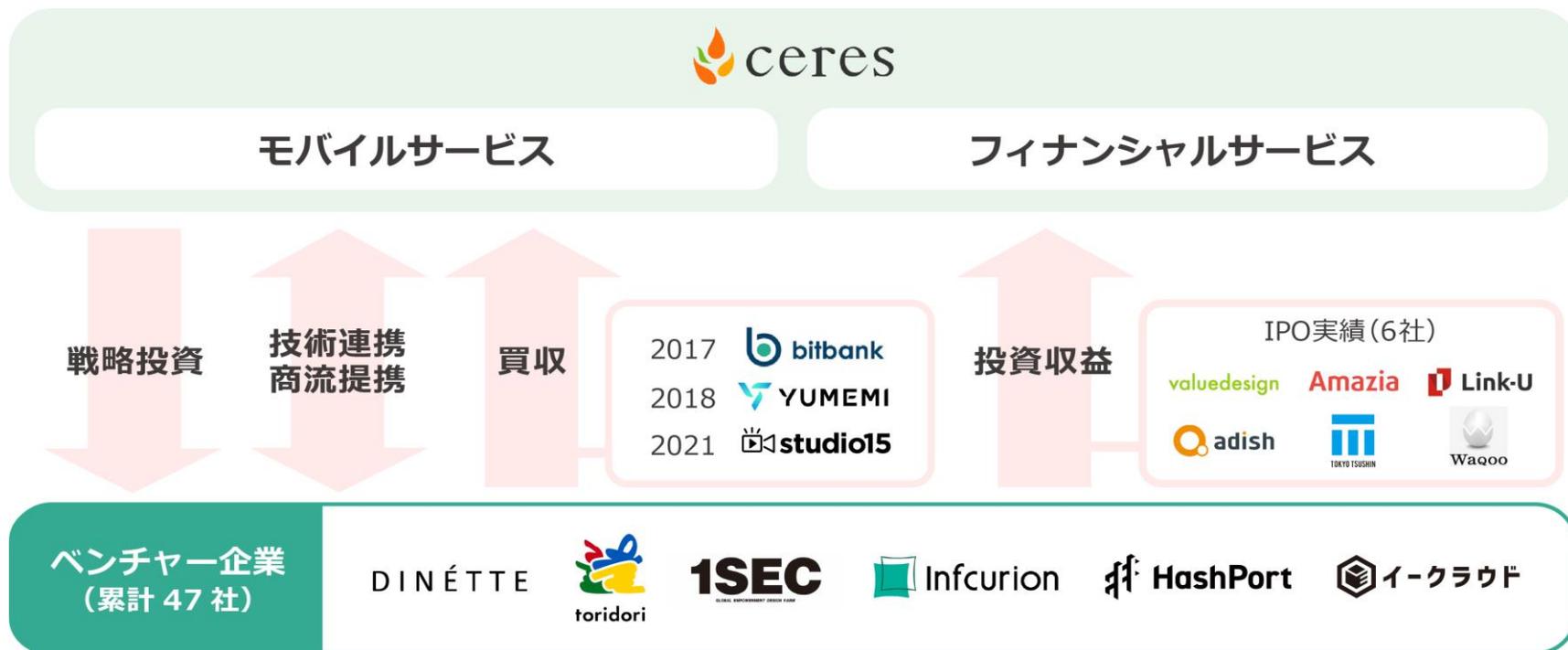
AI・DMPを活用した審査体制によりオンライン集客を加速 新設分割したラボルはフィンテック企業としてIPOを目指す





オープンイノベーションとしてベンチャー投資を以下目的に実施

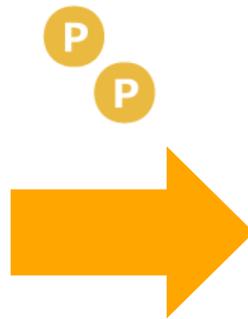
1. 既存事業のバリューアップ
2. 新規事業の創出（合併・提携・M&A）
3. 投資収益の継続的確保（IPO・譲渡）





6. SDGsへの取組み

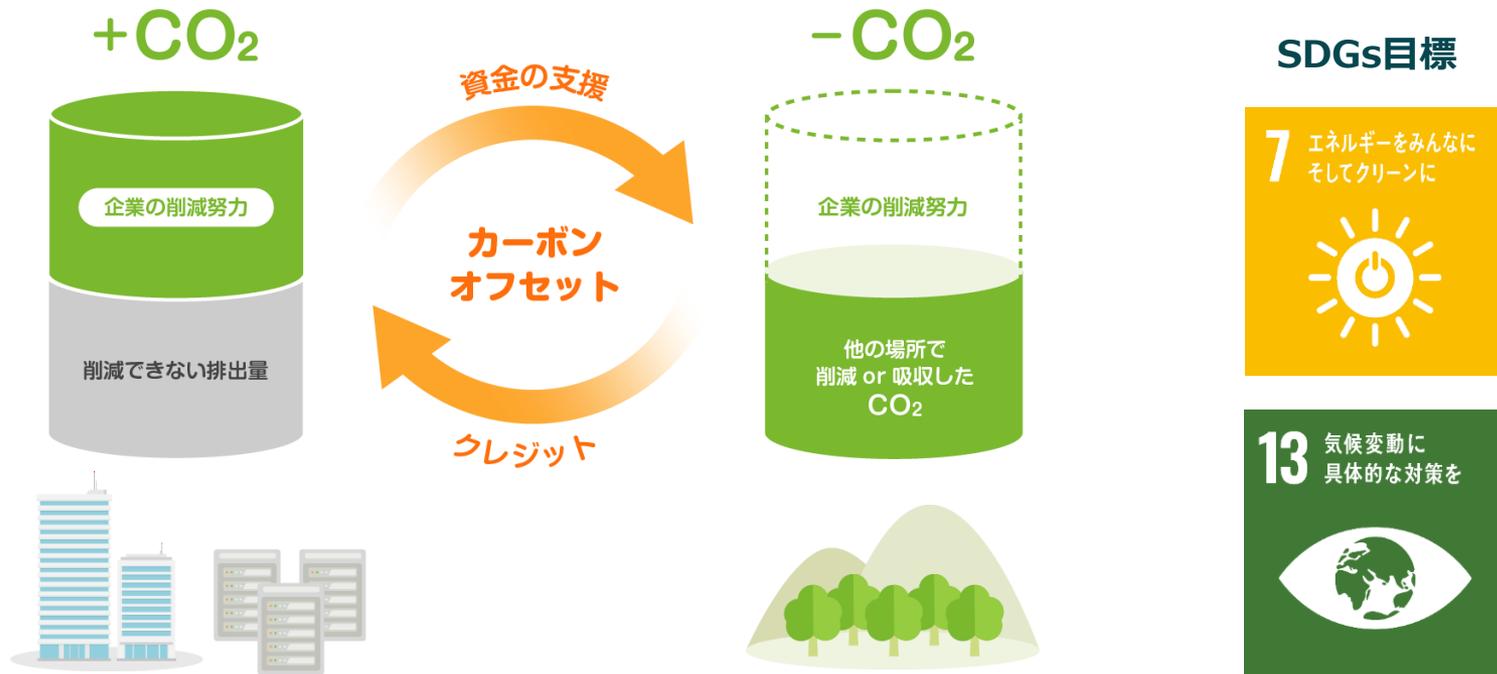
「モッピー×SDGs」はSDGs17目標ごとに保有ポイントの寄付が可能 ユーザーがSDGsに取り組む15団体に寄付できるプラットフォーム



「モッピー×SDGs」以外にもこれまでに様々な取組みを実施 SDGs・ESG活動を推進し持続可能な社会の実現へ貢献する

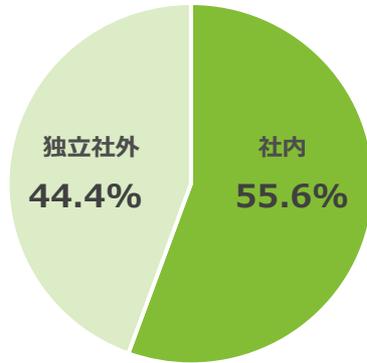
具体的な取組み	SDGsへの貢献
カーボンオフセット実施  	グループで使用される電力に伴うCO2を100%オフセット
モリっぴーの森（植林）  	内蒙古に植林し持続可能な森づくりでCO2排出量を削減
JCLP・再エネ100宣言参画  	100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し加盟
女性取締役・役職者の登用  	女性取締役比率11.1%、女性管理職比率36.4%と高水準
社内人材育成  	リーダー教育やエンジニア勉強会等の開催で社内人材を育成
高等教育支援活動  	慶応義塾大学でブロックチェーン寄附講座を開設
障がい者雇用促進    	民間企業の法定雇用率を達成しダイバーシティの充実を推進
各種委員会設置 	コーポレートガバナンス強化のため監査等委員会や指名・報酬諮問委員会を設置

セレスは2021年から関連事業での排出CO2の100%をオフセット 政府目標の2050年に先立ち「カーボンニュートラル」を達成

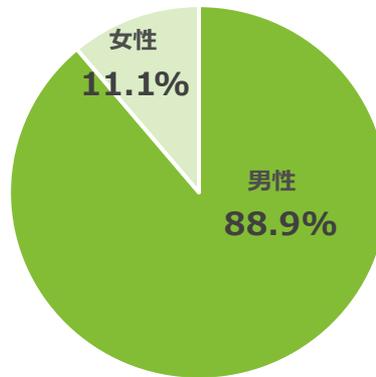


コーポレートガバナンスの取組強化により中長期的な企業価値増大へ 持続的成長のためにジェンダー平等などダイバーシティの充実を推進

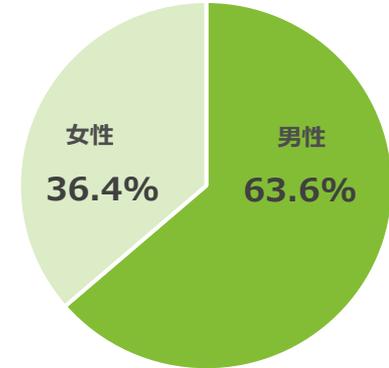
セレス取締役
独立社外取締役比率



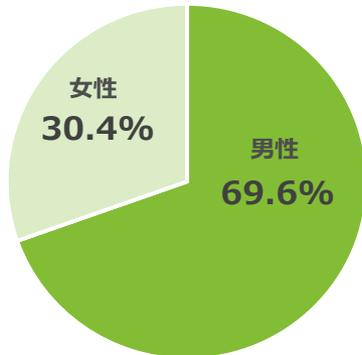
セレス取締役
男女比



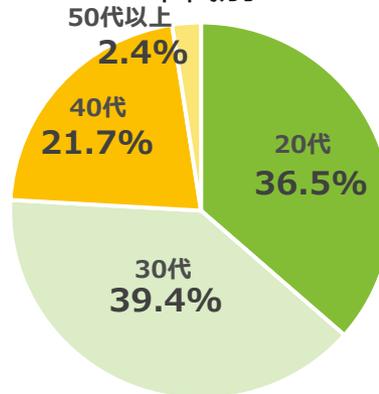
セレス管理職
男女比



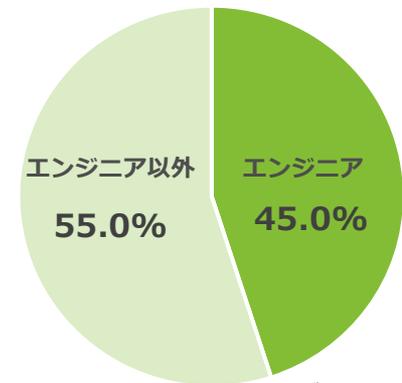
セレスグループ
男女比



セレスグループ
年代別



セレスグループ
エンジニア比率



※ データは9月末時点



将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。